

著書 著書:著者名. 書名.(編集者名). 発行所. 年; 頁

- 1-1 赤石 誠. 血行動態負荷と心臓の対応は. 循環器 Now 1 心不全, 半田俊之介編集. 南江堂. 1992; 80-82
- 1-2 赤石 誠. 心不全患者と妊娠. 循環器 Now 1 心不全, 半田俊之介編集. 南江堂. 1992; 189-190
- 1-3 半田俊之介、赤石 誠. 心不全の重症度評価と予後判定. 循環器 Now 1 心不全 半田俊之介編集. 南江堂. 1992; 94-101
- 2 半田俊之介、赤石 誠. 呼吸不全と左心機能障害. Annual Review 呼吸器 1992 中外医学社 1992; 107-114,
- 3 小林芳夫、赤石 誠. 感染性心膜炎. 図説病態内科講座. メジカルビュー社 1994; 88-92
- 4 赤石 誠. 心拍変動をどう評価するか. 循環器 Now 8 不整脈, 小川聡編集. 南江堂 1995; 114-117
- 5 赤石 誠. 循環器内科マニュアル(単著)(小川 聡監修) 南江堂, 1995; 1-306
- 6 赤石 誠. 三次元エコー 最新内科学体系 プログレス 6: 中山書店, 1997; 250 - 266
- 7 赤石 誠. 呼吸困難. まちがしやすい疾患の鑑別ノート 循環器編(島田和幸?、池田宇一?、堀 進悟?. 編集)? 医薬ジャーナル社, 1997; 99-107
- 8 赤石 誠. 膠原病に伴う心疾患 永井良三 責任編集 循環器研修医ノート 診断と治療社 1997; 918-921
- 9 赤石 誠. 循環器系疾患 高橋隆一、南原利夫監修 薬物治療学 ミクス, 1997; 73-126
- 10 赤石 誠. ポケット心電図・心電図モニター.(分担執筆) 北畠 顕総監修. 循環機能検査ハンドブック. 中山書店. 1998; 130-133
- 11-1 赤石 誠. 手術をしない成人の先天性心疾患の自然歴.(分担執筆) 専門医にきく最新の臨床. 心臓病. 中外医学社. 1998; 96-98
- 11-2 赤石 誠. 高齢者心房中隔欠損症の手術適応.(分担執筆) 専門医にきく最新の臨床. 心臓病. 中外医学社. 1998; 100-101,
- 12 赤石 誠 循環器の病気の検査 二次検査・精密検査がわかる検査の手引き 渡辺清明監修 小学館, 1999
- 13 赤石 誠. 肺高血圧 井村裕夫総編集 わかりやすい内科学 文光堂, 1999; 185-188
- 14 赤石 誠. 膠原病に伴う心疾患 永井良三 責任編集 循環器研修医ノート 改訂第 2 版 診断と治療社 2001; .950-953
- 15-1 赤石 誠 心異常陰影の診断 今日の診断指針 第 5 版 医学書院, 2002; 319-325
- 15-2 赤石 誠 異常心音 今日の診断指針 第 5 版 医学書院, 2002; 309-318
- 16 赤石 誠 不整脈これで安心(単著) 小学館 2002; 1-191
- 17 赤石 誠. 肺高血圧 井村裕夫総編集 わかりやすい内科学 第 2 版 文光堂 2002; .200-203
- 18-1 赤石 誠. 不整脈. 症例で学ぶ臨床薬学-薬物治療の実際一 丸善株式会社 2003; 38-41
- 18-2 赤石 誠. 拡張型心筋症. 症例で学ぶ臨床薬学-薬物治療の実際一 丸善株式会社 2003; 48-51
- 18-3 赤石 誠. 狭心症と心筋梗塞. 症例で学ぶ臨床薬学-薬物治療の実際一 丸善株式会社 2003; 42-47
- 19 赤石 誠. 併存する内科疾患と整形外科的運動負荷 心臓血管系疾患. ゴールドスタンダード整形外科 薬物療法と運動・理学療法, 南江堂 2003; 186-195
- 20 赤石 誠. 大動脈弁をみる 解剖とみかた 新・心臓病プラクティス 心エコー図でみる 1 中谷敏・別府慎太郎編集 文光堂 2004; 116-124
- 21 赤石 誠. 大動脈弁をみる Lambli 疣贅 新・心臓病プラクティス 心エコー図でみる 1 中谷敏・別府慎太郎編集 文光堂 2004;.125
- 22 赤石 誠. 今日の治療指針 2004 年版 心臓神経症 医学書院 2004; 303
- 23-1 赤石 誠. 知っておきたい主な心臓の病気 心臓弁膜症 小川聡総監修 心臓の病気 別冊 NHK きょうの健康 NHK 出版 2004; 62-67
- 23-2 赤石 誠. 知っておきたい主な心臓の病気 感染性心内膜炎 小川聡総監修 心臓の病気 別冊 NHK き

- よりの健康 NHK 出版 2004; 68-69
- 24 赤石 誠 心不全と心疾患 循環器 3 大疾患の病棟管理 監修 住吉徹哉 メディカ出版 2005; 220-230
- 25-1 赤石 誠 ドプラ法 心エコー検査のピットフォール 羽田勝征編著, 中外医学社 2005; 13-25
- 25-2 赤石 誠 心筋梗塞 心エコー検査のピットフォール 羽田勝征編著, 中外医学社 2005; 120-131
- 26 赤石 誠 心房細動の除細動前に経食道心エコーは全例に行うべきか? EBM 循環器疾患の治療 2006-2007 中外医学社 2005; 365-369
- 27 赤石 誠 心房中隔欠損症. 循環器病シリーズ 2 心エコー図 編集 赤石 誠 メジカルビュー社, 2006; 236-243
- 28 赤石 誠 術後後期の弁機能障害 新 心臓病プラクティス 山本一博、別府慎太郎編集 文光堂 2007; 93-100
- 29 赤石 誠 肺高血圧症 わかりやすい内科学 第3版 井村裕夫編集 文光堂, 2008; 233-238
- 30 赤石 誠 らくらく心電図トレーニングDS(単著) メディカ出版 2008
- 31-1 赤石 誠 ベッドサイドにおける慢性心不全患者診察のポイントは? 専門医のための薬物療法Q & A 循環器 中外医学社 2008; 246-248
- 31-2 赤石 誠 慢性心不全患者の診療に重要な臨床検査指標は? 専門医のための薬物療法Q & A 循環器 中外医学社 2008; 249-252
- 32 赤石 誠 postsystolic shortening 心エコーキーワード index 赤石誠編集 メジカルビュー 2008; 170-171
- 33 赤石 誠 リウマチ熱 内科学書 改訂第7版 3 循環器疾患 小川 聡総編集 中山書店 2009; 254-256
- 34 赤石 誠 右室機能をみる 循環器臨床サピア 1 心エコーパーフェクトガイド 筒井裕之編集 中山書店 2009; 112-118
- 35 馬場彰泰、赤石 誠 経口強心薬 244-246 重症心不全の予防と治療 北風政史編集 中外医学社 2009; 244-246
- 36 古堅あずさ、赤石 誠 拡張型心筋症 循環器臨床サピア 3 ICD と CRT-D の臨床 心不全・致死性不整脈への対応 北風政史編集 中山書店 2009; 116-129
- 37-1 赤石 誠 感染性心内膜炎 内科学書 改訂第7版 3 循環器疾患 小川 聡総編集 中山書店 2009; 256-262
- 37-2 赤石 誠 リウマチ熱 内科学書 改訂第7版 3 循環器疾患 小川 聡総編集 中山書店 2009; 254-256
- 38 赤石 誠 心エコー 循環器研修ノート 永井良三責任編集 診断と治療社, 2010, 120-124
- 39-1 赤石 誠 膠原病に伴う心疾患 循環器研修ノート 永井良三責任編集 診断と治療社, 2010; 844-848
- 39-2 赤石 誠 過剰心音、心雑音 今日の診断指針 第6版 金澤一郎、永井良三編集 医学書院 2010; 280-286, 2010
- 40 赤石 誠 徐脈性心不全 循環器臨床サピア 8 心不全の急性期対応 北風政史編集 中山書店 2010; 260-267
- 41 赤石 誠 右室拡張不全 拡張期学 大木崇、竹中克編、 文光堂 2010; 130-139
- 42 赤石 誠. 膠原病に伴う心疾患 永井良三 責任編集 循環器研修ノート 診断と治療社 2010; 844-848
- 43-1 赤石 誠 Eye ball EF ってなんですか? Simpson 法とどちらが正しいですか? 今さら聞けない心エコー図 メジカルビュー社 2011; 186-188
- 43-2 赤石 誠 大動脈弁の外科的弁輪径はどの時相でどこを測定すればよいですか 今さら聞けない心エコー図 メジカルビュー社 2011; 93-94

- 43-3 赤石 誠 三尖弁輪径はどの断面、どの時相で測ればよいですか 今さら聞けない心エコー図 94-95  
メジカルビュー社 2011年
- 44 村田光繁 赤石 誠 大動脈弁疾患に合併した大動脈観察の意義とその実際, 新・心臓病診療プラクティス 17 大動脈弁・僧帽弁疾患を心エコー図で診る・活かす?中谷敏・吉川純一編集 弁膜症 文光堂 2011;  
154-160
- 45 赤石 誠. 感染性心内膜炎. カラー版 内科学 西村書店 門脇 孝、永井良三総編集. 2012, 647-651
- 46 赤石 誠. 心房細動症例の診療. 経胸壁心エコーと経食道心エコーの意義 jmed あなたも名医. 新しい  
経口凝固薬、どう使う? 後藤信哉編集. 日本医事新報社 2012, 32-35
- 47 赤石 誠. 感染性心内膜炎 心エコーハンドブック 心房弁膜症 編集 竹中 克、戸出浩之, 金芳堂  
2012; 87-96
- 48-1 赤石 誠. リウマチ熱 内科学書改訂第8版 3 中山書店, 2014; 257-259
- 48-2 赤石 誠. 感染性心内膜炎 内科学書改訂第8版 3 中山書店, 2014;259-265
- 49 赤石 誠、香坂 俊. 電子聴診器で身につく心音聴診技術: DVD で何度も聴けて音が見える新しい聴診学  
習法. メディカ出版 2013; 10-45
- 50-1 赤石 誠. 気分障害. 和泉 徹監修、東條美奈子編集 この症状を見逃さない 戦略的循環器疾患の診かた,  
南山堂 2014; 196-205年
- 50-2 赤石 誠. 失神. 和泉 徹監修、東條美奈子編集 この症状を見逃さない 戦略的循環器疾患の診かた, 南  
山堂 2014; 104-113
- 51 赤石 誠. 悪性リンパ腫・白血病 心エコーハンドブック 心筋心膜疾患 編集 竹中 克、戸出浩之,  
金芳堂 2014; 87-96
- 52-1 赤石 誠 肺血栓塞栓症 わかりやすい内科学 第4版 井村裕夫編集 文光堂 2014; 201-206
- 52-2 赤石 誠. 肺高血圧 わかりやすい内科学 第4版 井村裕夫編集 文光堂 2014; 195-201

原著 原著:著者名. 題名. 雑誌名. 年; 巻: 頁. IF

- Ogawa S, Chen CC, Hubbard FE, Pauletto FJ, Mardelli TJ, Morganroth J, Dreifus LS, Akaishi M, Nakamura Y. A new approach to visualize the left main coronary artery using apical cross-sectional echocardiography. Am J Cardiol 1980; 45: 301-304, IF2.02
- 赤石 誠、秋月哲史、半田俊之介、大西祥平、後藤敏夫、小川 聡、川村陽一、中村芳郎. 右室負荷疾患における左室の形態と機能. J Cardiogr 1980;10:153-161
- 継 健、中沢博江、吉沢 守、赤石 誠、村山 晃、秋月哲史、半田俊之介、中村芳郎、井上 正、林 郁夫、加藤木利行、前原正明、細田泰弘、向井万起男. 大動脈弁置換術を必要とした高安動脈炎の2例. 心臓 1980; 12:320-327
- 赤石 誠、中村芳郎、中沢博江、半田俊之介、茅野真男、相馬泰宏. 50才未満の日本人の冠動脈硬化症:進行形式に関する一考察. 呼と循 1980; 28:897-902
- 林 潤一、小川 聡、佐々木弘子、谷 正人、赤石 誠、佐野政男、盛 英三、秋山英明、半田俊之介、中村芳郎. 連弁逸脱症:その超音波心臓断層法による評価.J Cardiogr. 1980; 10; 771-782
- 飯野朗子、盛 英三、赤石 誠、林 潤一、三田村秀雄、継 健、秋月哲史、小川 聡、星野達夫、山崎 元、半田俊之介、中村芳郎. 僧帽弁および三尖弁逸脱症を伴う先天性肺動脈閉鎖不全症の一例. 心臓,1981; 13:1245-1250
- Ogawa S, Hayashi J, Sasaki H, Tani M, Akaishi M, Mitamura H, Sano M, Hoshino T, Handa S, Nakamura Y. Evaluation of combined valvular prolapse syndrome by two-dimensional Echocardiography. Circulation 1982; 65:174-180, IF9.76.

- 8 Akaishi M, Akizuki S, Ogawa S, Gotoh T, Ohnishi S, Handa S, Nakamura Y. Two-dimensional echocardiographic estimation of right ventricular pressures. *J Cardiovasc Ultrasonography* 1982; 1:45-52
- 9 谷 正人、赤石 誠、山崎 元、半田俊之介、中村芳郎、小須田茂、久保敦司. 右室駆出指標の臨床応用: 心電図同期平衡時心プールスキャン法を用いて. *J Cardiogr* 1982; 12:675-687
- 10 赤石 誠. 右室負荷時の左室の機能と形態に関する実験的研究. *慶応医学* 1982; 60:385-394
- 11 野間重孝、赤石 誠、村山 晃、秋山英明、小川 聡、半田俊之介、中村芳郎、相馬康宏、細田泰弘、後藤昌司. 左室流出路狭窄を来した心アミロイドーシスの一例: 特にその心エコー図所見. *J Cardiogr*, 1982; 12:267-278
- 12 佐々木弘子、小川 聡、赤石 誠、半田俊之介、中村芳郎. 僧帽弁逸脱症の診断. 断層心エコー法, Mモード心エコー法, 心音図法の対比検討. *呼と循* 1983; 31:321-327
- 13 藤井 効、半田俊之介、赤石 誠、小川 聡. 原発性肺高血圧症の心断層エコー図所見. *呼と循* 1983; 31:1221-1225,
- 14 小須田茂、国枝、高木八重子、久保敦司、橋本省三、北川、三宮、谷 正人、赤石 誠、山崎 元. 平衡時心プールスキャンによる逆流性弁膜疾患の定量的評価. *核医学*, 1983; 20:257-265
- 15 後藤敏夫、秋月哲史、半田俊之介、酒井 隆、赤石 誠、山崎 元、中村芳郎、秋月正史. 肺高血圧症を伴った Sjogren 症候群の一例. *呼と循* 31:1011-1018, 1983
- 16 Akaishi M, Nakamura Y. Noninvasive assessment of right ventricular systolic pressure in atrial septal defect. *Am J Cardiol* 1984; 54:1170, IF2.40
- 17 秋山英明、半田俊之介、藤井 効、赤石 誠、盛 英三、小川 聡、山崎 元、中沢博江、中村芳郎. 冠動脈疾患における側副血行の役割. *心臓* 1984; 16:259-264
- 18 Akaishi M, Schneider RM, Mercier RJ, Naccarella FF, Agarwal JB, Helfant RH, Weintraub WS. Relation between left ventricular global and regional function and extent of myocardial ischemia in the canine heart. *J Am Coll Cardiol* 1985; 6:104-112, IF6.70.
- 19 山崎 元、野間重孝、赤石 誠、半田俊之介、中村芳郎、谷 正人. Postextrasystolic potentiation に関する実験的研究(1)冠動脈閉塞後の Epicardium と Endocardium. *呼と循* 1985; 33:799-803,
- 20 野間重孝、山崎 元、赤石 誠、半田俊之介、中村芳郎、谷 正人、田代征夫. Postextrasystolic potentiation に関する実験的研究(2)心房性期外収縮の応用ならびにニトログリセリン投与との比較. *呼と循* 1985; 33:805-809
- 21 宮森亮子、半田俊之介、小川 聡、藤井 効、赤石 誠、大西祥平、山崎 元、中村芳郎. 慢性右室負荷に伴う左室形態の異常と不均等収縮, 心断層エコー図による評価. *心臓* 1985; 17:704-710,
- 22 谷正人、山崎元、野間重孝、赤石 誠、半田俊之介、中村芳郎. 慢性虚血心に及ぼす冠動脈造影の影響—イオン性造影剤と非イオン性造影剤の比較検討— *呼吸と循環* 1985; 33:425-431
- 23 Schneider RM, Chu A, Akaishi M, Weintraub WS, Morris KG, Cobb FR. Left ventricular ejection fraction after acute coronary occlusion in conscious dogs: relation to the extent and site of myocardial infarction. *Circulation*, 1985; 72: 632-638, IF9.76.
- 24 Akaishi M, Weintraub WS, Schneider RM, Klein LW, Agarwal JB, Helfant RH. Analysis of Systolic bulging: Mechanical characteristics of acutely ischemic myocardium in the conscious dog. *Circ Res* 1986; 58: 207-214, IF8.44.
- 25 Akaishi M, Schneider RM, Mercier RJ, Agarwal JB, Helfant RH, Weintraub WS. Analysis of phases of contraction during graded acute myocardial ischemia. *Am J Physiol* 1986; 250: H778-H785, IF2.75
- 26 Akaishi M, Weintraub WS, Mercier RJ, Agarwal JB, Schneider RM, Helfant RH. The Significance of

- underlying coronary stenosis for recovery of myocardial function after transient ischemia in the dog. *Am Heart J* 1986; 112: 1226-1231, IF1.99.
- 27 西川泰弘、赤石 誠、横塚 仁、池川 徹、宮崎利久、村山 晃、中村芳郎。血管拡張薬の作用部位に対する評価法 脈管学 1986; 26 : 1219-1226
- 28 Akaishi M. Weintraub WS, Helfant RH. Myocardial segment motion during regional ischemia - Regional contraction and relaxation- *Jpn Circulation J* 1987; 51: 74-82
- 29 Klein LW, Askenase AD, Weintraub WS, Akaishi M, Mercier RJ, Schneider RM, Agarwal JB, Helfant RH. Absence of coronary vascular reserve in myocardium distal to a fixed coronary stenosis. *Cardiovasc Res* 1987; 21: 99-106, IF2.89
- 30 宮森亮子、半田俊之介、岩永史郎、和井内由充子、赤石 誠、小川 聡、中村芳郎。右心負荷時における心室中隔収縮動態と右心機能：断層心エコー図による検討。 *J Cardiol* 1987; 17: 321-328
- 31 Akaishi M, Schneider RM, Seelaus PA, Klein LW, Agarwal JB, Helfatn RH, Weintraub WS. A non-linear model of contraction of ischaemic segments *Cardiovasc Res.* 1988; 22: 889-899, IF2.89
- 32 半田俊之介、赤石 誠、岩永史郎、吉川 勉、阿部純久、山田隆康、大西祥平、中村芳郎、吉村ゆかり、細田泰弘。原発性肺高血圧症の予後：自験例の検討。 *J of Cardiology* 1989; 19: 877-884
- 33 定永恒明、佐伯公子、吉川 勉、赤石 誠、和井内由充子、小川 聡、半田俊之介、中村芳郎、藤井 効。反復性のうっ血性心不全を呈した成人 discrete 型大動脈弁下部狭窄症の 1 例 *心臓* 1989; 21: 1309-1313
- 34 池川 徹、赤石 誠、横塚 仁、西川泰弘、後藤信哉、半田俊之介、中村芳郎。左室短軸内径による左室容積近似の精度—僧帽弁口および大動脈に装着した電磁血流計との比較— *呼吸と循環* 1990; 38: 49-52
- 35 宇野恵子、赤石 誠、吉川 勉、横塚 仁、半田俊之介、中村芳郎、堀 進悟。急性心筋梗塞発症後に早期に CCU に收容された患者の臨床背景 *日本臨床内科医会会誌* 1990; 4: 21-23,
- 36 宇野恵子、池田史彦、吉川 勉、赤石 誠、小川 聡、山崎 元、半田俊之介、中村芳郎。ペースメーカー治療により心不全、大動脈弁逆流の改善を認めた修正大血管転移症の 1 例 *心臓* 1990; 22: 398-402
- 37 森谷 晋、岩永史郎、池田史彦、吉川 勉、赤石 誠、小川 聡、半田俊之介、中村芳郎、柳川達生、丸山博、片岡邦三。インスリン過剰分泌が考えられ、抗不整脈薬 Cibenzoline 投与下に低血糖発作をきたした 1 例。 *心臓* 1990; 22:1111-1116
- 38 Nishikawa Y, Akaishi M, Handa S, Nakamura Y, Hori S, Ogata K, Hosoda Y. A case of malignant lymphoma simulating acute myocardial infarction. *Cardiology* 1991; 78: 357-362, IF0.69.
- 39 Akaishi M, Ikegawa T, Yokozuka H, Nishikawa Y, Handa S, Nakamura Y. Variations in myocardial contraction sequence under various hypoxic conditions. *Basic Res Cardiol* 1991; 86: 363-377, IF1.14
- 40 Yoshikawa T, Miyazaki T, Akaishi M, Ohnishi S, Handa S, Nakamura Y. Diastolic pressure-volume relationship during handgrip exercise in patients with coronary artery disease. *Clin Cardiol* 1991; 14: 743-748,IF0.82
- 41 池川 徹、赤石 誠、横塚 仁、西川泰弘、半田俊之介、中村芳郎。心室ペーシングにおける局所心筋収縮の解析 新しい指標  $\alpha$  を用いて。 *心臓* 1991; 23:725-731
- 42 三谷和彦、小川聡、浜典男、岩永史郎、福田恵一、吉川勉、阿部純久、谷正人、赤石 誠、半田俊之介、中村芳郎、茅野真男、高橋哲夫、須田英明。過去 9 年間に心室頻拍誘発試験を施行した 50 症例の臨床経過。 *臨床電気生理* 1991; 14: 177-183
- 43 朝倉 靖、半田俊之介、阿部純久、赤石 誠、吉川 勉、福田恵一、根岸耕二、松原 隆、石川士郎、井上宗信、三谷和彦。冠動脈疾患治療の現況と経皮的冠動脈形成術—慶應義塾大学病院の成績から— *慶應医学* 1991; 68:661-668
- 44 後藤信哉、赤石 誠、池川 徹、西川泰弘、横塚 仁、半田俊之介、中村芳郎。僧帽弁および肺静脈血流の

- 同時測定による左房容積変化-時間曲線の推定。左房リザーバー、導管、ブースターポンプ機能の定量的評価。心臓 1991; 23: 982-988
- 45 横塚 仁、赤石 誠、西川泰弘、池川 徹、半田俊之介、中村芳郎。非線形局所心筋収縮モデル( $\alpha$ ): 局所心筋収縮性の指標としての peak  $\alpha$  の検討。心臓 1991; 23: 1325-1334
- 46 後藤信哉、赤石 誠、松原 隆、西川泰弘、池川 徹、横塚 仁、小川 聡、半田俊之介、中村芳郎。左室流入に占める左心房ブースターポンプ機能の臨床的・実験的検討。J Cardiol 1991; 21: 481-491
- 47 Yoshikawa T, Akaishi M, Ikeda F, Ikegawa T, Handa S, Nakamura Y. Mechanisms of transient augmentation of myocardial contraction after a brief coronary occlusion. Jpn Circ J 1992; 56: 404-411, IF1.44
- 48 Yoshikawa T, Akaishi M, Ikeda F, Handa S, Nakamura Y. Postischemic hypercontraction is enhanced in ischemically injured canine myocardium. Cardiovasc Res 1992; 26: 337-341, IF2.89
- 49 Koyama T, Ogawa S, Akaishi M, Yoshikawa T, Meguro T, Handa S, Nakamura Y. Usefulness of accelerated diastolic reversed flow along the left ventricular posterior wall in aortic regurgitation for estimating left ventricular function. Am J Cardiol 1992; 70: 950-952, IF2.40
- 50 吉川 勉、半田俊之介、赤石 誠、阿部純久、福田恵一、根岸耕二、鈴木雅裕、京谷晋吾、横塚 仁、小川 聡、堀 進悟、中村芳郎、相馬康宏、川田志明。急性心筋梗塞症の病像一当院における最近 4 年間の集計成績一 慶應医学 1992; 69: 37-46
- 51 吉川 勉、半田俊之介、赤石 誠、阿部純久、岩永史郎、井上宗信、小川 聡。急性心筋梗塞後の再発性虚血発作 その臨床像と ST 偏位の意義。呼吸と循環 1992; 40: 383-388
- 52 松原 隆、赤石 誠、目黒知己、後藤信哉、横塚 仁、半田俊之介。頻拍時の左室機能。日本心臓血圧研究振興会平成 3 年度業績集 1992; 25-29
- 53 赤石 誠、松原 隆、目黒知己、鈴木喜之、後藤信哉、横塚 仁、小川 聡。急性心筋虚血存在下の心室頻拍時の左室機能 (財)日本心臓血圧研究振興会 平成 3 年度研究業績集 1992; 13-16
- 54 赤石 誠、松原 隆、阿部純久、後藤信哉、横塚 仁、半田俊之介。臨床例の左室容積および容積曲線計測、左室圧容積関係評価におけるコンダクタンスカテーテル法の有用性。J Cardiol 1992; 22: 539-547
- 55 後藤信哉、阿部純久、赤石 誠、吉川 勉、松原 隆、小川 聡、半田俊之介。僧帽弁狭窄症における左室拡張動態: 経皮的僧帽弁形成術後の検討。J Cardiol 1992; 22: 643-650
- 56 Yoshikawa T, Inoue S, Abe S, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S, Handa S. Acute myocardial infarction without warning: Clinical characteristics and significance of preinfarction angina. Cardiology 1993; 82: 242-247, IF0.69
- 57 Yoshikawa T, Akaishi M, Ikeda F, Ikegawa T, Handa S, Nakamura Y. Calcium concentration during anoxic perfusion modifies post-ischemic hypercontraction in the canine heart. Jpn Heart J 1993; 34: 291-299, IF1.08
- 58 Sadanaga T, Ogawa S, Okada Y, Tsutsumi N, Iwanaga S, Yoshikawa T, Akaishi M, Handa S. Clinical evaluation of the use-dependent QRS prolongation and the reverse use-dependent QT prolongation of class I and III antiarrhythmic agents and their value in predicting efficacy. Am Heart J 1993; 126: 114-121, IF1.99
- 59 赤石 誠。ニトログリセリンの間欠的貼付による狭心症の治療。基礎と臨床 1993; 27: 11. 4369-4374
- 60 Anzai T, Yoshikawa T, Asakura Y, Abe S, Meguro T, Akaishi M, Mitamura H, Handa S, Ogawa S. Effect on short-term prognosis and left ventricular function of angina pectoris prior to first Q-wave anterior wall acute myocardial infarction. Am J Cardiol 1994; 74: 755-759, IF2.40
- 61 吉川 勉、阿部純久、朝倉 靖、井上宗信、赤石 誠、三田村秀雄、半田俊之介、小川 聡、堀 進悟。急

- 性心筋梗塞症における再疎通療法の成否、急性期予後との関連。呼吸と循環 1994; 42: 147-151
- 62 吉川 勉、半田俊之介、赤石 誠、阿部純久、朝倉 靖、井上宗信、三田村秀雄、小川 聡。拡張型心筋症における $\beta$ 遮断薬治療の効果。呼吸と循環 1994; 42: 261-266
- 63 中村芳郎、赤石 誠、吉川 勉、服部成彦、三田村秀雄、高橋哲夫、根岸耕二。Treadmill exercise によるニトログリセリンテープ経皮吸収剤連用で生ずる耐性の検討。臨床医薬 1994; 10: 1193-1200,
- 64 Anzai T, Yoshikawa T, Asakura Y, Abe S, Akaishi M, Mitamura H, Handa S, Ogawa S. Preinfarction angina as a major predictor of left ventricular function and long-term prognosis after a first Q wave myocardial infarction. J Am Coll Cardiol 1995; 26: 319-327 IF2.40
- 65 Yoshikawa T, Handa S, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S. Beta-1-selectivity is not essential to achieve therapeutic efficacy with beta-blockade therapy for idiopathic dilated cardiomyopathy. Cardiology 1995;86(3): 217-23, IF0.69.
- 66 Fujita M, Sasayama S, Kato K, Takaori S and the Enoxaprin Study Group. Prospective, randomized, placebo-controlled, double-blind, multicenter study of exercise with enoxaprin pretreatment for stable-effort angina. Am Heart J 1995; 129: 535-541, IF1.99
- 67 副島京子、赤石 誠、鈴木喜之、目黒知己、吉川 勉、小川 聡。心不全の重症度、予後と年齢補正 HRV の関連。1995; Jpn J Electrocardiol 15 suppl-1, S-1-46
- 68 根岸耕二、藤井 効、三田村秀雄、佐伯公子、佐藤吉弘、細川美千代、赤石 誠、村山 晃、木村 満、川村陽一、小川 聡。心室性不整脈に対する抗不整脈薬長期療法に関する提案。休薬による再評価、左心機能評価の必要性についてコハク酸シベンゾリンを用いた検討。呼吸と循環 1995; 43: 1105-1111
- 69 Yoshikawa T, Handa S, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S. Effect of new beta-blocker, nipradilol, on cardiac function and neurohumoral factors in idiopathic dilated cardiomyopathy. Jpn Circ J 1996; 60: 285-292
- 70 島田 恵、赤石 誠、朝倉恵子、馬場彰泰、岩永史郎、朝倉 靖、宮崎利久、三田村秀雄、小川 聡。心電図電送と 24 時間対応、応答を組み合わせた新しい診断対応システムの有用性。1996; J Cardiol 27: 211-217
- 71 新村 健、菅沼由佳子、長谷川 浩、谷 正人、中村芳郎、赤石 誠、小川 聡。運動負荷終了後に出現する ST 低下の臨床的意義と機序: 男性虚血性心疾患例における検討。J Cardiol 1996; 27: 231-239
- 72 鈴木喜之、赤石誠、吉川勉、三田村秀雄、小川聡。Lorenz-Plot 法を用いた心房細動例における房室結節伝導性の評価。心電図 1996; 16: 723-732
- 73 Goto S, Handa S, Akaishi M, Abe S, Ogawa S. Left ventricular ejection performance in mitral stenosis, and effects of successful percutaneous transvenous mitral commissurotomy. Am J Cardiol 1997; 69: 233-237, IF2.40.
- 74 Anzai T, Yoshikawa T, Shiraki, H, Asakura Y, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S. C-reactive protein as a predictor of infarct expansion and cardiac rupture after a first Q-wave acute myocardial infarction. Circulation 1997; 96: 778-784, IF9.76
- 75 Soejima K, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S, Sakurada H, Okazaki H, Motomiya T, Hiraoka M. Increase in heart rate after radiofrequency catheter ablation is mediated by parasympathetic nervous withdrawal and related to site of ablation. J Electrocardiology 1997; 30: 239-246, IF0.22.
- 76 Soejima K, Mitamura H, Miyazaki T, Akaishi M, Miyoshi S, Ogawa S, Tani M, Shinmura K, Nakamura Y. A Case of widely split double P waves with marked intra-atrial conduction delay. J Cardiovasc Electrophysiol 1997; 8: 1296-1301, IF1.78
- 77 赤石 誠、副島京子、目黒知己、小山田和弘、堀 進悟、小川 聡。突然死と心拍変動解析-左室機能低下例、急性心筋梗塞症例の心拍変動における心臓死と心拍変動の関連- 蘇生 1997; 16: 89-94

- 78 副島京子、赤石 誠、小山田和弘、三田村秀雄、小川 聡。Barnidipine Hydrochloride の自律神経に与える影響：カルシウム拮抗薬の速効性成分と遅効性成分の違い。J Cardiology 1997; 30: 13-18
- 79 Shiraki H, Yoshikawa T, Anzai T, Negishi K, Takahashi T, Asakura Y, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S. Association between preinfarction angina and a lower risk of right ventricular infarction. N Eng J Med 1998; 338: 941-947, IF28.7
- 80 Meguro T, Akaishi M, Suzuki Y, Matsubara T, Yokozuka H, Ogawa S. Application of mechanical restitution -variation of inotropic effects of vagal stimulation or verapamil administration during irregular cardiac rhythm. Jpn Circ J 1998; 62: 829-836, IF1.44
- 81 Kameda H; Mimori T; Kaburaki J; Fujii T; Takahashi T; Akaishi M; Ikeda Y Systemic sclerosis complicated by procainamide-induced lupus and antiphospholipid syndrome. Br J Rheumatol 1998; 37: 1236-9, IF3.95
- 82 新村健、菅沼由佳子、長谷川浩、谷正人、中村芳郎、赤石誠、小川聡：加齢と心拍数変化、不整脈出現の関係。日老医学会誌。1998; 35(6), 484
- 83 Yoshikawa T, Baba A, Akaishi M, Mitamura H, Ogawa S, Suzuki M, Negishi K, Takahashi T, Murayama A, for the Keio International Cardiology Study (KICS) investigators. Neurohumoral activations in congestive heart failure: correlations with cardiac function, heart rate variability, and baroreceptor sensitivity. Am heart J 1999; 137: 666-671, IF2.02
- 84 Soejima K, Akaishi M, Oyamada K, et al. Influence of age on ambulatory electrocardiogram-derived heart rate variability. Can J Cardiol (Canada) 1999; 15: 181-4, IF1.29
- 85 赤石誠、半田俊之介、木村満、服部成彦、茅野真男、内藤政人、村山晃、藤巻正樹、小川聡： $\alpha 1$  受容体遮断薬ドキサゾシンの血清コレステロール低下作用（高コレステロール血症を有する高血圧症に対する長期効果） Ther. Res.1999; 20(4),1195-1206
- 86 Soejima K, Akaishi M, Meguro T, et al. Age-adjusted heart rate variability as an index of the severity and prognosis of heart failure. Jpn Circ J 2000; 64: 32-8, IF1.44
- 87 赤石 誠、岩永史郎、福田恵一、小川 聡。慢性心不全例におけるエナラプリル増量の安全性についての検討。呼吸と循環 2000; 48: 1061-1066
- 88 金 真宇、島田 恵、木口重徳、伊藤清治、高橋路子、赤石 誠、島田英世。60 歳以上で診断された休止依存性 QT 延長症候群の 3 例。呼吸と循環 48: 199-203, 2000
- 89 Baba A; Yoshikawa T; Chino M; Murayama A; Mitani K; Nakagawa S; Fujii I; Shimada M; Akaishi M; Iwanaga S; Asakura Y; Fukuda K; Mitamura H; Ogawa S Characterization of anti-myocardial autoantibodies in Japanese patients with dilated cardiomyopathy Jpn Circ J 2001; 65(10):867-73, IF1.44
- 90 馬場彰泰、吉川勉、三田村秀雄、赤石誠、小川聡 拡張型心筋症患者における細胞膜 Na-K-ATPase に対する自己抗体 心不全患者における心室性不整脈の自己免疫背景 Journal of Cardiology 2002; 39: 50-51,
- 91 馬場彰泰、吉川勉、茅野真男、村山晃、三谷和彦、中川晋、藤井効、島田恵、小山卓史、赤石誠、三田村秀雄、小川聡。うっ血性心不全患者における発作性心房細動の新しい Upstream としての自己抗体。 Journal of Cardiology 2002; 40: 217-223
- 92 Nakatani S, Mitsutake K, Hozumi T, Yoshikawa J, Akiyama M, Yoshida K, Ishizuka N, Nakamura K, Taniguchi Y, Yoshioka K, Kawazoe K, Akaishi M, Niwa K, Nakazawa M, Kitamura S, Miyatake K, and committee on Guideline for prevention and management of infective endocarditis, Japanese Circulation Society Current characteristics of infective endocarditis in Japan -An analysis of 848 cases in 2000 and 2001 Circ J 2003; 67: 901-905, IF1.18

- 93 Baba A, Yoshikawa T, Fukuda Y, Sugiyama T, Shimada M, Akaishi M, Tsuchimoto K, Ogawa S, Fu M. Autoantibodies against M20muscarinic acetylcholine receptors: new upstream targets in atrial fibrillation in patients with dilated cardiomyopathy. *Eur Heart J* 2004; 25: 1108-1115, IF6.25
- 94 Umeda A, Iwata Y, Okada Y, Shimada M, Baba A, Minatogawa Y, Yamada T, Chino M, Watanabe T, Akaishi M. A Low-cost Digital filing system for Echocardiography Data with MPEG4 Compression and Its Application to Remote Diagnosis. *J Am Soc Echocardiogr* 2004; 17: 1297-1303
- 95 西村重敬, 西村恒彦, 山崎純一, 土井修, 小西得司, 岩崎忠昭, 梶谷定志, 福山尚哉, 赤石誠, 加藤和三, 中島光好 01Tl 心筋シンチグラフィにおける SUNY4001 負荷法の臨床第 III 相試験 運動負荷法とのクロスオーバーによる比較 *核医学* 2004.05; 41: 143-154
- 96 島田 恵, 横塚 仁, 井上宗信, 小山卓史, 小玉博明, 鈴木喜之, 大木貴博, 木村謙介, 真鍋知宏, 大橋成孝, 赤石 誠, 三田村秀雄, 小川 聡。コハク酸シベンゾリン単回経口投与による発作性心房細動停止効果。 *心電図* 2006; 26:710-719
- 97 Kataoka M, Takatsuki S, Tanimoto K, Akaishi M, Ogawa S, Mitamura M. A case of vagally mediated idiopathic ventricular fibrillation. *Nature clinica practice cardiovascular medicine* 2008; 5: 111-115, IF7.04
- 98 Nakamura M, Akaishi M, Baba A, Shimada M, Moritani K, Yozu R. A case of echocardiographic evaluation of ruptured pseudoaneurysm of the mitral-aortic intervalvular fibrosa by infective endocarditis. *J Echocardiogr* 2009; 7: 55-57
- 99 Shimizu H; Tanibuchi A; Akaishi M; Mikami S; Mukai M; Takahashi T; Yozu R Stroke due to undifferentiated aortic intimal sarcoma with disseminated metastatic lesions. *Circulation* 2009; 120: e290-2
- 100 Hirakata H; Tsubakihara Y; Gejyo F; Nishi S; Iino Y; Watanabe Y; Suzuki M; Saito A; Akiba T; Inaguma D; Fukuhara S; Morita S; Hiroe M; Hada Y; Suzuki M; Akaishi M; Aonuma K; Akizawa T Maintaining high hemoglobin levels improved the left ventricular mass index and quality of life scores in pre-dialysis Japanese chronic kidney disease patients. *Clin Exp Nephrol* 2010 14: 28-35, IF1.46
- 101 Baba A, Akaishi M, Shimada M, Monkawa T, Wakabayashi Y, Takahashi M, Nagatomo Y, Yoshikawa T. Complete elimination of cardiodepressant IgG3 autoantibodies by Immunoabsorption in patients with severe heart failure. *Circ J* 2010; 74: 1372-1378, IF3.23
- 102 Akizawa T; Gejyo F; Nishi S; Iino Y; Watanabe Y; Suzuki M; Saito A; Akiba T; Hirakata H; Fukuhara S; Morita S; Hiroe M; Hada Y; Suzuki M; Akaishi M; Iwasaki M; Tsubakihara Y Positive outcomes of high hemoglobin target in patients with chronic kidney disease not on dialysis: a randomized controlled study *Ther Apher Dial* 2011; 15: 431-440, IF1.39
- 103 Nagatomo Y; Baba A; Ito H; Naito K; Yoshizawa A; Kurita Y; Nakamura I; Monkawa T; Matsubara T; Wakabayashi Y; Ogawa S; Akaishi M; Yoshikawa T. Specific immunoabsorption therapy using a tryptophan column in patients with refractory heart failure due to dilated cardiomyopathy. *J Clin Apher* 2011; 26: 1-8, IF1.93
- 104 島田恵, 馬場彰泰, 原田厚子, 芹澤宏, 赤石誠 急性アルコール中毒として搬送された急性心筋梗塞の 2 例 *日本臨床救急医学会雑誌* 2011; 14: 462-466
- 105 Akaishi M. Intravenous infusion of ultra-short-acting beta-blocker for postoperative atrial fibrillation is the one of choice. *Circ J* 2012; 76: 1083-4, IF3.58
- 106 Koyama T; Shimada M; Baba A; Kosugi R; Akaishi M. Effects of early reperfusion on creatine kinase release in patients with acute myocardial infarction: implications for reperfusion injury. *Int J Cardiol*

2012; 155: 335-7, IF5.51

- 107 Suzuki K; Murata M; Yasuda R; Tsuruta H; Tomotsugu N; Abe T; Iwanaga S; Akaishi M; Fukuda K. Effect of lesional differences in prolapsed leaflets on clinical outcomes in patients with mitral valve prolapse. *Am J Cardiovasc Dis* 2012; 2: 152-9
- 108 Suzuki M, Hada Y, Akaishi M, Aonuma K; Tsubakihara Y; Akizawa T. Effects of anemia correction by erythropoiesis-stimulating agents on cardiovascular function in non-dialysis patients with chronic kidney disease. *Int Heart J* 2012; 53: 238-43, IF1.23
- 109 Kunii Y, Uruno T, Matsumoto M, Kunii Y; Uruno T; Matsumoto M; Mukasa K; Noh J; Ito K; Akaishi M; Hori S; Nakazawa H. Pharmacological conversion of atrial fibrillation in the patients of Graves' disease. *Tokai J Exp Clin Med* 2012; 35: 107-112
- 110 Akaishi M, Hiroe M, Hada Y, Suzuki M, Tsubakihara Y, Akizawa T. Effect of anemia correction to the modestly high hemoglobin level in patients with chronic kidney disease on left ventricular hypertrophy. *J of Cardiology* 2013; 62(4):249-256, IF2.57
- 111 上西 洋二, 島田 恵, 前川 恵美, 小杉 理恵, 馬場 彰泰, 高橋 路子, 久壁 直子, 嶋田 郁美, 小平 まさみ, 木村 さゆり, 高瀬 万由美, 山田 洋子, 中嶋 純子, 林 規隆, 森永 正二郎, 赤石 誠 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による Healthcare-Associated Infective Endocarditis 診断 心エコー図検査の積極的活用の意義に関する検討 *日本心臓病学会誌* 2013; 8: 100-106
- 112 小杉理恵、前川恵美、島田恵、馬場彰泰、赤石誠：収縮性心膜炎様の血行動態を呈した重症三尖弁閉鎖不全症の一例。呼吸と循環 2013; 61, 1171-1175
- 113 馬場里英、小杉理恵、島田恵、馬場彰泰、赤石誠：前胸部誘導で著明な陰性 T 波を認めた、心拍数依存性左脚ブロック後 cardiac memory の 1 例。心臓 2013; 45, 1242-1246
- 114 Akaishi M. Reappraisal of increasing heart rate for cardiac performance. *Journal of Cardiology Cases* 2014; 9 : 170-171
- 115 Koyama M, Niikura H, Shibata M, Moritani K Shimada M, Baba A, Akaishi M, Mitamura H. Impact of ischemic postconditioning with lactate-enriched blood on early inflammation after myocardial infarction. *ICJ Metabolism and Endocrine* 2014; 2: 30-34
- 116 赤石 誠、廣江道昭、羽田勝征、鈴木真事、椿原美治、秋澤忠男、鳥崎竜太郎。保存器慢性腎臓病患者の貧血改善が左室肥大に及ぼす影響—tHuEPO 製剤を対照としたダルベポエチンアルファの他施設共同ランダム化比較試験。腎と透析 2014 77 : 675-684
- 117 Kohno T; Kohsaka S; Ueda I; Noma S; Suzuki M; Numasawa Y; Akaishi M; Maekawa Y; Miyata H; Fukuda K. Frequency and safety of intracoronary acetylcholine provocation testing compared to coronary interventions: Analysis of a contemporary Japanese multicenter PCI registry. *Int J Cardiol* 2015, 183:171-2, IF4.04
- 118 Tei C, Imamura T, Kinugawa K, Inoue T, Masuyama T, Inoue H, Noike H, Muramatsu T, Takeishi Y, Saku K, Harada K, Daida H, Kobayashi Y, Hagiwara N, Nagayama M, Momomura S, Yonezawa K, Ito H, Gojo S, Akaishi M, Miyata M, Ohishi M, ; WAON-CHF study investigators. Waon therapy for managing chronic heart failure -results from a multicenter prospective randomized WAON-CHF study- *Circ J* 80: 827-834, 2016
- 119 Yoshikawa T, Baba A, Akaishi M, Wakabayashi Y, Monkawa T, Kitakaze M, Izumi, T, Tomoike, H. Immunoabsorption Therapy for Dilated Cardiomyopathy Using Tryptophan Column? A Prospective, Multicenter, Randomized, Within-Patient and Parallel-Group Comparative Study to Evaluate Efficacy and Safety. *Journal of Clinical Apheresis* 31:535-544 (2016)

- 120 Akaishi M, Asanuma T, Izumi C, Iwanaga S, Kawai H, Daimon M, Toide H, Hashimoto S, Hayashida A, Yamada H, Nakatani S. Guidelines for conducting transesophageal echocardiography (TEE). J Echocardiogr (2016) 14:47-48 IF1.19
- 121 Shimada M, Akaishi M, Hara A. A case of atrial cardiomyopathy in a patient with rheumatic heart disease with massive left atrial calcification. J Echocardiogr. 2017, 15: 197-198. IF1.19
- 122 Daimon M, Akaishi M, Asanuma T, Hashimoto S, Izumi C, Iwanaga S, Kawai H, Toide H, Hayashida A, Yamada H, Murata M, Hirano Y, Suzuki K, Nakatani S. Guideline from Japanese Society of Echocardiography: 2018 focused update incorporated into Guidance for the Management and Maintenance of Echocardiography Equipment. J Echocardiogr (2018) 16:175 IF1.19
- 123 Suzuki, K., Hirano, Y., Yamada, H. Murata M, Daimon M, Takeuchi M, Seo Y, Izumi C, Akaishi M. Practical guidance for the implementation of stress echocardiography. J Echocardiogr (2018) 16: 382-8 IF1.19
- 124 Shimada M, Akaishi M. Subepicardial left ventricular aneurysm with ventricular septum perforation. J Echocardiography 2020, 18: 191-192 IF1.19
- 125 Shimada M, Akaishi M, Kobayashi T. Left atrial appendage morphology and cardiac function in patients with sinus rhythm. J Echocardiogr (2020) 18:117-124 IF1.19

総説 著者名. 題名. 雑誌名. 年; 巻: 頁

- 1 中村芳郎、秋月哲史、赤石 誠. 老年者の心筋梗塞、臨床検査、酵素診断. 老年医学, 1979; 17:575-579
- 2 継 健、川村陽一、林 潤一、盛 英三、赤石 誠、大西祥平、中村芳郎. 臨床経過からみたうっ血型心筋症. 診断と治療, 1979; 67: 1187-1192
- 3 中村芳郎、堀 進吾、赤石 誠、相馬泰宏、大蔵幹彦、小川 聡. 2 Dimensional Echocardiography による弁膜疾患の検討. 循環器科 1981; 10: 9-16
- 4 中村芳郎、赤石 誠. 右心と左心. 日本医師会雑誌 1982; 昭和 57 年 2 月 1 日号
- 5 赤石 誠、秋月哲史、山崎 元、半田俊之介、中村芳郎. 臨床例における左室と右室の直接的相互関与. 進歩する心臓研究 1982; 3:173-177
- 6 山崎 元、谷 正人、赤石 誠、大西祥平、秋山英明、半田俊之介. 右心の Performance. 進歩する心臓研究 1982; 3:119-126
- 7 赤石 誠、山崎 元、半田俊之介、中村芳郎. 右心と左心. 呼と循, 1984; 32:143-149
- 8 半田俊之介、赤石 誠. 肺性心. 呼吸, 1987; 6:847-852
- 9 中村芳郎、半田俊之介、赤石 誠、定永恒明、池田史彦、小川 聡. 肥大型心筋症の心不全の様相 日本医事新報, 1989; 3409:27-30
- 10 西川泰弘、半田俊之介、阿部純久、野間重孝、池川 徹、楠原正俊、古野 泉、佐藤吉弘、佐藤 徹、京谷晋吾、鈴木雅裕、赤石 誠、中村芳郎、井上寛治. 経皮的僧帽弁形成術の経験. 日獨医報, 1989; 34: 594-595
- 11 西川泰弘、半田俊之介、堀 進悟、阿部純久、野間重孝、池川 徹、楠原正俊、古野 泉、佐藤吉弘、佐藤 徹、京谷晋吾、鈴木雅裕、赤石 誠、小川 聡、中村芳郎. IHSS の 1 例. 日獨医報, 1989; 34: 596-597
- 12 半田俊之介、赤石 誠. 日本人の虚血性心疾患の臨床統計 疫学、治療成績および予後 Medical Practice, 1990; 7: 180-196
- 13 赤石 誠、半田俊之介. myocardial viability, stunned myocardium の臨床的意義と評価法 Medical Practice, 1990; 7: 233-237
- 14 赤石 誠 急性心筋梗塞症に対する血栓溶解療法をめぐる. 新薬と治療 1991; 41:358, 24-25,

- 15 中村芳郎、新村 健、半田俊之介、赤石 誠。急性心筋梗塞症の予後。日本医事新報, 1991; 3496: 28-30
- 16 赤石 誠 CAST をめぐって-CAST の対象患者の自然歴- 新薬と治療, 1991; 41: 360, 20-21
- 17 赤石 誠。第 56 回日本循環器学会印象記。新薬と治療, 1992; 42(367): 16-19
- 18 赤石 誠。第 56 回日本循環器学会印象記。新薬と治療 1992; 42(367): 16-19
- 19 赤石 誠。カルシウム拮抗薬と狭心症-Proischemia から抗動脈硬化作用まで-新薬と治療, 1992; 42:364, 16-17
- 20 吉川 勉、半田俊之介、赤石 誠、阿部純久、岩永史郎、小川 聡。急性心筋梗塞症に合併する自由壁破裂と心室中隔穿孔の病像。ICU と CCU. 1992; 16: 871-876
- 21 赤石 誠。強心薬の新しい臨床的位置づけ-今までの研究は用量設定に問題があった? 新薬と治療 1993; 43(5): 29-30
- 22 赤石 誠。アデノシンを用いた冠動脈疾患の診断。新薬と治療 1993; 43 (372): 30-32,
- 23 赤石 誠。日本循環器学会印象記。新薬と治療, 1993; 43 (374): 40-43
- 24 中村芳郎、赤石 誠。肺性心。肺循環動態と右心不全 医学のあゆみ, 1993; 165: 762-765
- 25 赤石 誠 臨床例における心筋再灌流障害の意義、新薬と治療 1993; 43 (375):( 4)38-39
- 26 赤石 誠。心疾患患者の外来管理におけるデータの生かし方。ハートナーシング 1993; 6: 977-983
- 27 赤石 誠。左室壁運動をめぐって-局所心筋機能と壁運動の基礎的理解と臨床応用 呼吸と循環, 1993; 41: 1128-1138
- 28 半田俊之介、赤石 誠。突然死をいかに予防するか。薬物療法。抗狭心症薬 現代医療 1993; 25: 3605-3611
- 29 赤石 誠。経食道心エコー図で血栓検出されなければ、心房細動の除細動に抗凝固療法を省略できるか。新薬と治療 1994; 44(385): 40-41
- 30 赤石 誠。心拍変動と突然死。呼吸と循環, 1994; 42: 1130-1140
- 31 赤石 誠。循環器疾患長期薬物療法の評価と問題点より。新薬と治療 1994; 44(4): 29
- 32 赤石 誠。心筋梗塞症と自律神経機能-心拍数は突然死を予知するか。新薬と治療 1994; 379: 32-33
- 33 赤石 誠。前壁心筋梗塞発症後 6 時間以上経過した患者に対する再灌流は梗塞を縮小することなく、左室のリモデリングを予防する。新薬と治療 1994; 44 (381): 40-41
- 34 赤石 誠。経皮的動脈弁形成術の位置づけ。新薬と治療, 1994; 44 (382): 40-41
- 35 赤石 誠。不安定狭心症の治療 血栓溶解療法は有効か? 侵襲的治療法は妥当であるか? 新薬と治療, 1994; 44 (383): 40-41
- 36 赤石 誠。心臓病領域における最近の医療機器。学会新報, 1994; 15: 13-5~13-12
- 37 赤石 誠。心エコー図法の実際(I) 心エコーのとり方。総合臨床, 1995; 44: 126-138
- 38 赤石 誠。心エコー図法の実際(II) 計測/エコー図をとるうえでの注意。総合臨床, 1995; 44: 373-382
- 39 赤石 誠。心エコー図法の実際(III) 僧帽弁の観察。総合臨床, 1995; 44: 538-549
- 40 赤石 誠。心不全に対する $\beta$ 遮断薬治療の生命予後。新薬と治療, 1995; (388) 45: 42-43
- 41 赤石 誠。狭心症の既往がある患者は心筋梗塞が軽くすむ? 新薬と治療 , 1995; 45(389): 42-43
- 42 赤石 誠。心エコー図法の実際(IV) 大動脈弁、肺動脈弁、三尖弁の観察。総合臨床, 1995; 44: 741-750
- 43 赤石 誠。心エコー図法の実際(V) 心機能の評価。総合臨床, 1995; 44: 941-950
- 44 赤石 誠。心エコー図法の実際(VI) 肺動脈圧の評価。総合臨床, 1995; 44: 1637-1648
- 45 赤石 誠。心エコー図法の実際(VII) 僧帽弁狭窄症。総合臨床, 1995; 44: 1847-1860
- 46 赤石 誠。心エコー図法の実際(VIII) 僧帽弁閉鎖不全症。総合臨床, 1995; 44: 2064-2075
- 47 赤石 誠。心エコー図法の実際(IX) 大動脈弁狭窄症。総合臨床, 1995; 44: 2280-2285
- 48 赤石 誠。心エコー図法の実際(X) 大動脈弁閉鎖不全症。総合臨床, 1995; 44: 2448-2457
- 49 赤石 誠。心エコー図法の実際(XI) 人工弁置換あるいは心臓手術後。総合臨床, 1995; 44: 2657-2666

- 50 赤石 誠。心エコー図法の実際(XII) 心筋疾患-拡張型心筋症、肥大型心筋症、サルコイドーシス、アミロイドーシス 総合臨床, 1995; 44: 2868-2880
- 51 赤石 誠。ブラウンワルドの不安定狭心症の分類による予後の相違。新薬と治療, 1995; 45(393): 32-33
- 52 赤石 誠：循環動態とその病態・治療—肺高血圧 基礎と臨床 原発性肺高血圧症.,現代医療, 1995; 27(10),2957-2962
- 53 小川聡、赤石 誠、副島京子：突然死に関する研究 平成 6 年度 心血管領域の突然死に関する臨床研究 心拍変動を用いた心不全の重症度評価に関する研究（厚生省 S）.,突然死に関する研究 1995; 平成 6 年度.,45-46
- 54 茅野真男、赤石 誠：患者が出張、旅行などで受診できないとき（主治医の対応・心疾患患者への対応）. 臨床と薬物治療 1995; 98,403-405
- 55 赤石 誠。心エコー図法の実際(XIII) 虚血性心疾患。総合臨床, 1996; 45: 138-147
- 56 赤石 誠。心エコー図法の実際(XIV) 成人の先天性心疾患。総合臨床, 1996;45: 338-347
- 57 赤石 誠。心エコー図法の実際(XV) 心膜疾患、心臓腫瘍。総合臨床, 1996;45: 542-549
- 58 赤石 誠。硝酸薬の間歇的投与法の是非 硝酸薬中止後のリバウンド。新薬と治療, 1996; 45 (392): 44-45
- 59 赤石 誠。チルト試験でも電気生理学的検査でも明らかにならない失神の原因。新薬と治療, 1996; 46(395): 30-31, 1996
- 60 赤石 誠。心不全と NO の新たな展開 呼吸と循環 1996; 44(2): 217-218
- 61 赤石 誠。BNP をめぐって 呼吸と循環 1996; 44(5): 217-218
- 62 赤石 誠。心不全の原因とその対応。前負荷の管理・調節。medicina, 1996; 33: 891-894
- 63 赤石 誠。心機能よりみた心不全の集中治療。集中治療 1996;8: 513-522
- 64 赤石 誠。内胸動脈を用いた冠動脈バイパス術の長期予後 新薬と治療 1996; 46(397): 34-35
- 65 赤石 誠。急性心筋梗塞症の血栓溶解療法後の抗凝固療法における aPTT 値と急性期予後の関連 新薬と治療 1996; 46(399): 32-33
- 66 赤石 誠、古川佳子。心理的ストレスと  $\beta$  遮断薬。Cardiac Practice 1996; 7: 509-514
- 67 赤石 誠。カルシウム拮抗薬。多彩な薬理効果と慢性疾患への有効性。呼吸と循環 1996; 44(8): 787-794
- 68 赤石 誠。Beta-blocker therapy in Tachycardic atrial fibrillation with heart failure。J Cardiol 1996; 28: 301-303
- 69 赤石 誠。血管平滑筋の過剰増殖が PTCA 後の再狭窄の原因ではない。新薬と治療 1996; 46(401): 30-31
- 70 小川聡、赤石 誠：携帯型心電計（カルジオフォン）を用いた心疾患例の在宅管理システムの開発.,農村の健康福祉シリーズ 1996;.,66(21),23-24
- 71 副島京子、三田村秀雄、三好俊一郎、宮崎利久、赤石 誠、小川聡、新村健、谷正人、中村芳郎：心房内伝導遅延により心電図上著明に分離した二つの P 波を呈した一例.,臨床心臓電気生理 1996; 19,93-103
- 72 赤石 誠：突然死と心拍変動解析 蘇生 1996; 15(1),33
- 73 赤石 誠：心機能よりみた心不全の集中治療,集中治療 1996; 8(5),513-522
- 74 新村健、菅沼由佳子、長谷川浩、谷正人、中村芳郎、赤石 誠、小川聡：運動負荷終了後に出現する ST 低下の臨床的意義と機序-男性虚血性心疾患症例における検討.,J. Cardiol 1996; 27(5),231-239
- 75 赤石 誠。No-reflow 現象。呼吸と循環 1997; 45: 211-212
- 76 赤石 誠。急性心筋梗塞症における direct PTCA の意義。新薬と治療 1997; 47(403): 28-29
- 77 赤石 誠。心不全治療の実際。カルシウム拮抗薬と  $\beta$  遮断薬。臨床医 1997; 23(3): 364-367
- 78 赤石 誠。無症状の大動脈弁狭窄症の病態と予後。新薬と治療 1997; 47(407): 26-27
- 79 赤石 誠。カテーテルを使った冠血管拡張術に関する話題。CIRCULATION NEWSLETTER1997; 3-4
- 80 赤石 誠。経食道心エコー図の実際。メディカルレビュー1997; 67: 41-47

- 81 赤石 誠、小川 聡。心外膜下心室瘤。The Circulation Frontier 1997; 1: 83-87
- 82 赤石 誠。ジゴキシンと心不全。呼吸と循環 1997; 45: 1041-1042
- 83 赤石 誠。急性心筋梗塞症において direct PTCA を施行したハイリスク患者に予防的に IABP を施行する功罪-大規模前向き研究。新薬と治療 1997; 47(409): 24-25
- 84 赤石 誠、副島京子、小山田和弘、堀進吾、小川聡、目黒知己：突然死と心拍変動解析 左室機能低下例、急性心筋梗塞症例の心拍変動における心臓死と心拍変動の関連。蘇生. 1997; 16, 89-94
- 85 赤石 誠。この画像をどう診るか 循環器症例カンファレンス(1) 心エコー図、心電図。メディカル朝日 1998; 27(6): 40-43,
- 86 赤石 誠。この画像をどう診るか 循環器症例カンファレンス(4) 心エコー図、心電図。メディカル朝日 1998; 27(9): 40-43
- 87 赤石 誠 ドプラ法による左室拡張機能評価の応用。呼吸と循環 1998; 46: 317-318
- 88 赤石 誠。Book review: ジャンさんの「英語の頭」をつくる本。センスのいい科学論文のために。J Cardiol 1998; 31: 251-252
- 89 赤石 誠。感染性心内膜炎の検査法とその読み方。Jap J Infection Control 1998; 7: 452-457
- 90 赤石 誠、茅野真男。心筋梗塞と狭心症の最近の治療。日本薬剤会雑誌 1998; 50: 1233-1240
- 91 赤石 誠。特集/心病変から全身性疾患をどう見つけるか。心のう液貯留 Cardiologist 1998; 3: 663-668
- 92 赤石 誠。特集/心臓弁膜症の外科治療と患者管理。弁膜症の病態生理。ハートナーシング 1998; 11, 878-886
- 93 大滝英二、赤石 誠、高沢謙二：この画像をどう診るか（循環器症例カンファレンス 5）. メディカル朝日. 1998; 27(10),46-48
- 94 小林芳夫、赤石 誠：感染症心内膜炎の現況。感染症誌. 1998; 72(10),1124
- 95 大滝英二、赤石 誠、高沢謙二：心エコー・心電図 循環器症例カンファレンス 2（この画像をどう診るか）, メディカル朝日 1998; 27(7),60-62
- 96 赤石 誠。内科診療心得 救急の現場で(1) Cardiologist 1998; 3: 75
- 97 赤石 誠。内科診療心得。救急の現場で(2)。Cardiologist 1998; 3: 145
- 98 赤石 誠。内科診療心得。身体所見の客観的評価。Cardiologist 1998; 3: 213-214
- 99 赤石 誠。内科診療心得。患者との接し方。Cardiologist 1998; 3: 275-276
- 100 赤石 誠。内科診療心得。患者と一緒に考える。Cardiologist 1998; 3: 338-339
- 101 赤石 誠。内科診療心得。患者に接する。Cardiologist 1998; 3: 410-411
- 102 赤石 誠。内科診療心得。患者にとっての時間一決心するための時間。Cardiologist 1998; 3: 481-482
- 103 赤石 誠。内科診療心得。死に瀕する患者への接し方。Cardiologist 1998; 3: 550-551
- 104 赤石 誠。内科診療心得。患者と個人的な話題を共有する。Cardiologist 1998; 3: 624-625
- 105 赤石 誠。内科診療心得。患者と一緒に歩くこと。Cardiologist 1998; 3: 699-700
- 106 赤石 誠。内科診療心得。患者への説明。Cardiologist 3: 1998; 773-774
- 107 赤石 誠。内科診療心得。医者への許可、患者の質問。Cardiologist 3: 1998; 847-848
- 108 赤石 誠。この画像をどう診るか 循環器症例カンファレンス(7) 心エコー図、心電図。メディカル朝日 1999; 28(1): 40-43
- 109 伊藤清治、赤石 誠。心不全に対する運動療法。呼吸と循環 1999; 47:313 - 314
- 110 赤石 誠。Current Opinion 冠動脈疾患の治療。HMG-CoA 還元酵素阻害薬を中心に。呼吸と循環 1999; 47:393-398
- 111 赤石 誠。心機能評価のすべて。心エコー図による心機能評価(総論)。メディカルテクノロジー1999; 27: 782-788

- 112 赤石 誠、伊藤清治。冠攣縮性狭心症と心臓神経症。-診断のまとめ(1) Cardiologist 1999; 4: 505-509
- 113 赤石 誠、島田 恵。心不全に対する ACE 阻害薬の用量。呼吸と循環 1999; 47: 971-974
- 114 島田 恵、赤石 誠、伊藤清治、高橋路子、島田英世、橋口一弘。アミオダロン投与中に粘膜下出血を来した 1 例。第 3 回アミオダロン研究会講演集、Progress in Medicine 1999; 19: 増刊号、685-687
- 115 赤石 誠。病歴にもとづく動悸の鑑別診断。medicina 1999; 36: 1076-1078
- 116 赤石 誠 High risk 症例への対策 高齢者.Pharm Medica 1999; 17: 117-119
- 117 赤石 誠 冠動脈疾患の治療 薬物治療か、血行再建か 慶應医学 1999; 76: 112-113
- 118 赤石 誠。内科診療心得。すれちがいの医療。Cardiologist 1999; 4: 67-68
- 119 赤石 誠。内科診療心得。患者にとっての専門医。Cardiologist 1999; 4: 159-160
- 120 赤石 誠。内科診療心得。問診のこつ。Cardiologist 1999; 4: 237-238
- 121 赤石 誠。内科診療心得。科学的な医療。Cardiologist 1999; 4: 312-313
- 122 赤石 誠。内科診療心得。医療からみた患者の人生観 Cardiologist 1999; 4: 464-465
- 123 赤石 誠。内科診療心得。聴診器の効用 Cardiologist 1999; 4: 548-549
- 124 赤石 誠。内科診療心得。突然出現した房室ブロック Cardiologist 1999; 4: 620-621
- 125 赤石 誠。内科診療心得。カルテの開示 Cardiologist 1999; 4: 698-699
- 126 赤石 誠。内科診療心得。患者への言葉づかい Cardiologist 1999; 4: 774-775
- 127 赤石 誠。内科診療心得。心房中隔欠損症 Cardiologist 1999; 4: 856-857
- 128 赤石 誠。内科診療心得。薬の処方 Cardiologist 1999; 4: 951-952
- 129 赤石 誠。右心不全が左室機能へ及ぼす影響。呼吸と循環 2000; 48: 1019-1023
- 130 赤石 誠、楠原正俊。高血圧と治療薬の最新治見。-新しい降圧薬アンジオテンシン II 受容体拮抗薬を中心に- Pham D 2000; 2: 22-29
- 131 赤石 誠。Q&A 高血圧症患者の QOL 向上の観点から ED の問診や治療について具体的にお教えてください。Medic 2000; 35: 13
- 132 赤石 誠、伊藤清治。狭心症・心筋梗塞の罹患率と死亡率。からだの科学 2000; 214: 19-25
- 133 赤石 誠、馬場 彰泰。心腔内血流の解析 臨床検査 2000; 44(2): 155-161, 2000
- 134 赤石 誠。心不全の薬物療法-患者 QOL を重視した治療とは?- 妊娠に合併した心不全 推薦処方とその解説 今月の治療 2000; 8:89-92, 2000;
- 135 赤石 誠。臨床医のための最新エコー法 心機能の評価法 medicina 2000; 37: 11(増刊号) 128-134
- 136 赤石 誠。妊娠に合併した心不全。心不全の薬物療法-患者の QOL を重視した治療とは? 今月の治療 2000; 8: 1165-1172
- 137 赤石 誠。大動脈壁内出血-intramural hemorrhage of the aorta 心エコー-2000; 1: 888-892
- 138 赤石 誠、楠原正俊。高血圧治療ガイドライン(2000 年版)の解説。東京都病院薬剤師会雑誌 2000; 49: 96-102
- 139 赤石 誠。米国医療現場三面記事 米国では医療ミスにより年間数万人が死亡。くろすろーど 2000; 2: 7
- 140 赤石 誠。米国医療現場三面記事 米国でさかんに議論されている遺伝子治療に関する話題。くろすろーど 2000; 3: 6
- 141 赤石 誠。米国医療現場三面記事 医師の過失歴をインターネットで公開する条例を可決。くろすろーど 4: 6, 2000。くろすろーど 2000; 3: 6
- 142 赤石 誠。異常と間違う正常、正常と間違う異常 僧帽弁逸脱 心エコー-2001; 2: 480-481
- 143 赤石 誠。病態の画像診断 心機能の異常 心サイズ計測・ポンプ機能評価 心エコー法を中心に 総合臨床 増刊号 2001; 50: 1226-1231
- 144 赤石 誠 右室圧負荷と心臓の対応について Heart view 2001; 5: 1434-1442

- 145 赤石 誠。健常者の弁逆流と虚血性心疾患の弁逆流。心エコー2001; 2:914-920
- 146 赤石 誠 超音波検査の技術と臨床 循環器 心機能計測 収縮能 臨床検査 2001; 45: 1326-1331, 2001 増刊号
- 147 伊藤清治、赤石 誠。非細菌性血栓性心内膜炎 呼吸と循環 2001; 49: 167-172
- 148 赤石 誠 弁膜症に伴う心不全 新しい概念に基づいた慢性心不全診療 個々の病態への対応 medicina 2001; 38: 1714-1717
- 149 小山卓史、赤石 誠。集中治療におけるステロイド療法の是非 急性心筋炎、心膜炎。ICUとCCU 2001; 25: 901-908
- 150 赤石 誠。心筋症の予後。循環器疾患の予後—正しいインフォームドコンセントを行うために— 循環器科 2002; 51:19-25
- 151 馬場彰泰、赤石 誠。コレステロール低下薬（スタチン） 呼吸と循環 2002; 50:133-137
- 152 赤石 誠 心筋梗塞の正しい知識と理解 総合循環器ケアサポートブック 2002; 11-12
- 153 赤石 誠 心筋梗塞の急性期管理とケア 第1回 救急室での対応 総合循環器ケア 2002; 2 (1) :12-15
- 154 赤石 誠 専門医がすすめる最新処方128 こんな時、この処方 推薦処方とその解説 心筋梗塞症(急性期, 陳旧性) 今月の治療 2002; 9: 臨増 S109-S111
- 155 朝嘯美記子、入江美穂、赤石 誠 心筋梗塞の急性期管理とケア 第3回 CCUの中での管理 総合循環器ケア 2002; 2 (3) :17-20
- 156 赤石 誠。左室の大きさと収縮能はどうみればよいのか? Heart View 2002; 6: (増刊号) 30-40
- 157 赤石 誠。心筋梗塞の急性期管理とケア 第4回 合併症のない急性心筋梗塞症の管理。総合循環器ケア 2002; 2: (4)16-18
- 158 赤石 誠、源河朝広。ERにおける心エコー図。救急医学 2002; 26: 9月臨時増刊号 1265-1270
- 159 赤石 誠。修正大血管転位 心エコー 2002; 3: 778-783
- 160 島田 恵。赤石 誠。心筋梗塞の急性期管理とケア 第5回 合併症とそのケア。総合循環器ケア 2002; 2: (5)9-16
- 161 赤石 誠。依頼目的に応じた心エコー検査の進め方 呼吸困難、胸痛 心エコー 2002; 4: 24-31
- 162 赤石 誠。心臓の腫瘍 心エコー2002; 3: 1038-1046
- 163 島田 恵。赤石 誠。心筋梗塞の急性期管理とケア 第2回 緊急カテーテル検査、カテーテルインターベンション 総合循環器ケア 2002; 2: (2)11-15
- 164 赤石 誠 心エコー的思考 こうすれば難しい病気も簡単に診断 都臨技会誌 2002; 30:428-433
- 165 赤石 誠。見逃されやすい心不全:右心不全の病態・診断・治療。心不全の治療戦略 2003; 1(2): 14-15
- 166 赤石 誠。日常に即した心エコー図のみかた。労作性呼吸困難にて来院 53歳男性、心拡大と肺うっ血あり 心雑音なし。medical practice 2003; 20: 175-182
- 167 赤石 誠。心電図異常(含む不整脈)何をポイントに心エコーを撮るか 心エコー 2003; 4:306-314
- 168 赤石 誠。心エコーからみた大人の先天性心疾患の手術時期 心エコー 2003; 4:1110-1117
- 169 赤石 誠 心筋梗塞の急性期管理とケア 患者の日常生活制限とプログラム 総合循環器ケア 2003; 2(6) 19-22
- 170 島田恵、赤石 誠。モニターアレルギーをなくそう スワン・ガンツカテーテルの管理と合併症ケア スワン・ガンツカテーテルのしくみとスワン・ガンツからわかること、メリット・デメリット。総合循環器ケア 2003; 3(1) 37-43
- 171 宮武邦夫、赤石 誠、川副浩平、北村惣一郎、中澤誠、中村憲司、丹羽公一郎、吉川純一、吉田清、石塚尚子、中谷敏、光武耕太郎、江石清行、北畠頭、鄭忠和、松崎益徳、山科章、循環器病の診断と治療に関するガイドライン(2001-2002年度合同研究班報告) 感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン、Circulation

- 172 赤石 誠。【エキスパートに学ぶ 治療戦略 難渋する症例をどうするか】急性心筋梗塞症 今月の治療 2003; 10(増) S44-S48
- 173 島田 恵 赤石 誠。スワンガンツカテーテルの管理と合併症ケア 第 1 回 スワンガンツカテーテルのしくみとスワンガンツからわかること、メリット・デメリット 総合循環器ケア 2003; 3: (1) 37-43
- 174 島田 恵 赤石 誠。スワンガンツカテーテルの管理と合併症ケア 第 2 回 心内圧の正常値と圧波形 総合循環器ケア 2003; 3: (1) 33-37
- 175 島田 恵 赤石 誠。スワンガンツカテーテルの管理と合併症ケア 第 3 回 循環動態の測定手順 総合循環器ケア 2003; 3: (1) 38-48
- 176 島田 恵 赤石 誠。スワンガンツカテーテルの管理と合併症ケア 第 4 回 準備(環境・機材・患者)と挿入手順 総合循環器ケア 2003; 3: (1) 31-36
- 177 島田 恵 赤石 誠。スワンガンツカテーテルの管理と合併症ケア 第 5 回 スワンガンツカテーテル挿入に伴う合併症とその予防 総合循環器ケア 2003; 3: (1) 38-44
- 178 島田恵, 赤石 誠 スワン・ガンツカテーテルの管理と合併症ケア 準備(環境・機材・患者)と挿入手順 総合循環器ケア 2003; 3 巻 4 号 31-36
- 179 島田恵, 赤石 誠 スワン・ガンツカテーテルの管理と合併症ケア 心内圧の正常値と圧波形 総合循環器ケア 2003; 3 巻 2 号 33-37
- 180 島田恵, 赤石 誠 モニターアレルギーをなくそう スワン・ガンツカテーテルの管理と合併症ケア スワン・ガンツカテーテルのしくみとスワン・ガンツからわかること,メリット・デメリット 総合循環器ケア 2003; 3 巻 1 号 37-43
- 181 赤石 誠心 Fundamental Lesson 撮り方 心電図異常(含む不整脈) 何をポイントに心エコーを撮るか 心エコー2003; 4, 306-314
- 182 赤石 誠 心筋梗塞の急性期管理とケア 患者の日常生活制限とプログラム. 総合循環器ケア 2003; 2, 19-22
- 183 赤石 誠 急性心不全における肺動脈圧上昇 Heart View 2004; 8: 40-46
- 184 赤石 誠。成人の先天性心疾患患者管理の諸問題 一般外来における先天性心疾患の管理—感染性心内膜炎の予防。日本循環器学会専門医誌 循環器専門医 2004; 12: 55-61
- 185 赤石 誠。心サルコイドーシスの治療 Heart View 2004; 8: 102-106
- 186 赤石 誠。境界領域を考える。心不全。心エコー 2004; 5: 404-412
- 187 島田恵, 赤石 誠 【臨床超音波】 循環器疾患 Mモード法から断層法へ 総合臨床 2004; 53: 89-104
- 188 島田恵、赤石 誠。全身疾患と心病変 マルフアン症候 Mebio 2004; 21(5): 104-109
- 189 赤石 誠 不整脈治療の原則 症例と Q&A で学ぶ不整脈への対応 責任編集 赤石 誠 今月の治療 2004; 12:53-57
- 190 赤石 誠。感染性心内膜炎の診断と内科的治療 Heart View 2004; 8: 増刊号 (弁膜症 New Trend) 174 - 183
- 191 赤石 誠。心臓病の外来診療。日本医師会生涯教育シリーズ 65 合併症をもつ患者の管理 膠原病への対処法 日本医師会雑誌特別号 2004; 132: s308-s309
- 192 赤石 誠。右心不全 心不全に関する具体的対処法—病態に即した治療と管理。medicina 2004; 41: 1894-1897
- 193 赤石 誠治療レビュー 不整脈治療の原則 今月の治療 0918-614X 12 巻 10 号 53-57 200
- 194 赤石 誠 【合併症をもつ患者の管理 膠原病への対処法 日本医師会雑誌 2004; 132: S308-S309
- 195 赤石 誠 成人の先天性心疾患患者管理の諸問題 一般外来における先天性心疾患の管理 感染性心内膜

- 炎の予防 循環器専門医 2004; 12: 55-61
- 196 赤石 誠, 川上崇史 【胸痛にどう対応するか?】 胸痛の問診と診察. 臨床研修プラクティス 2004; 1: 13-21
- 197 早川恵子, 赤石 誠 高齢者の抗凝固療法 呼吸と循環 2004; 52: 957-961
- 198 赤石 誠【二次性心筋症 鑑別診断に必要な知識】 治す 心サルコイドーシスの治療 Heart View 2004; 8: 598-602
- 199 島田恵, 赤石 誠 【循環器疾患 Mモード法から断層法へ. 総合臨床 2004; 53 巻1号 89-104
- 200 島田恵, 赤石 誠 スワン・ガンツカテーテルの管理と合併症ケア 挿入中・後の看護観察ポイント 総合循環器ケア 2004; 3(6): 31-36
- 201 赤石 誠, 酒井 元。急性心不全の最新の治療。診断と治療 2005; 93 : 109-115
- 202 赤石 誠。感染性心内膜炎を疑うとき Heart View 2005; 9: 294-299
- 203 赤石 誠。僧房弁閉鎖不全症の重症度を診る Heart View 2005; 9: 727-733
- 204 赤石 誠 僧房弁通過血流 (TMF)による拡張機能評価の意義と限界。Medical Technology 別冊 超音波エキスパート3 心機能評価の考え方と進め方 2005; 71-76
- 205 赤石 誠 大動脈弁の感染性心内膜炎の治療 内科 Cardiovascular Med-Surg 2005; 43-47
- 206 赤石 誠。経食道心エコーのコツ 心エコー2005; 6: 1100-1107
- 207 赤石 誠。心臓弁膜症 臨床現場で実際どのように管理するか? 生活範囲、運動療法、どのように指導しているか? 内科 97: 503-506
- 208 赤石 誠。左室拡張末期圧の推定法—どんな時にどんな方法が有効か— 心エコー 2006; 7 : 66—71
- 209 古川佳子, 赤石 誠 【心臓手術前に行う検査の基礎知識】 心エコー検査 ハートナーシング 2006; 19 : 75-81
- 210 木原康樹, 竹中克, 林輝美, 赤石 誠, 伊藤浩, 石塚尚子, 大手信之, 尾辻豊, 福田信夫, 三神大世, 水重克文, 日本超音波医学会用語・診断基準委員会 心機能指標の標準的計測法とその解説(Standard Measurement of Cardiac Function Indexes)(英語) 超音波医学 2006; 33: 371-381
- 211 赤石 誠、プライマリ・ケアのための呼吸・循環器診療 問診 胸痛。呼吸と循環 2006; 54: 407-410
- 212 島田恵, 赤石 誠, 馬場彰泰, 高橋路子, 矢内原久, 小林隆幸, 西村聡美 Light Speed VCT Series Light Speed VCT Select 臨床使用経験 VCT Select と AW4.2 の有用性 INNERVISION 2006; 2: 119-122
- 213 赤石 誠。急性心膜炎。medicina 増刊号 Common disease インストラクションマニュアル 2006; 43 (増刊号) 70-73
- 214 赤石 誠 アーチファクトの鑑別 心エコー 2007; 8: 724-731
- 215 赤石 誠 心電図(12誘導、ホルター、運動負荷)検査のキホン heart nursing 2007; 22: 652-658
- 216 赤石 誠。動脈管開存 Heart View 11 (増刊号)。2007; 228-229
- 217 赤石 誠。大動脈二尖弁 Heart View 11 (増刊号)。2007; 230-232
- 218 赤石 誠。呼吸困難 medicina 44 増刊号 2007; 63-67
- 219 赤石 誠。臨床的に注意すべきアーチファクトとそれを認定するコツを教えてください。心エコー8: 2007; 1040-1049
- 220 古川佳子, 赤石 誠。 各種重症疾患における心エコーの特徴的所見 心臓腫瘍 救急・集中治療 2007; 19: 1033-1038
- 221 赤石 誠 感染性心内膜炎に対する抗菌薬投与ルート 日本醫事新報 4344: 87-88
- 222 高橋暁行, 赤石 誠。急性冠症候群の診断 心エコー検査の役割 カレントセラピー 2008; 25: 537-543
- 223 赤石 誠。感染性心内膜炎の予防: ハイリスク群に対する予防法。循環器科 2008; 63: 368-375
- 224 赤石 誠、古川佳子 高齢者ではどのような徐脈がみられるか Geriatric Medicine(老年医学) 2008; 46

- 225 赤石 誠 Mモード、Bモード法による観察・診断：壁運動 心エコー 2008; 10 26-33
- 226 宮武邦夫, 赤石 誠, 石塚尚子, 江石清行, 川副浩平, 中澤誠, 中谷 敏, 穂積健之、丹羽公一郎, 光武耕太郎, 吉田 清, 循環器病の診断と治療に関するガイドライン (2007 年度合同研究班報告) 感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン (2008 年改訂版) 日本循環器学会ホームページ 2008;
- 227 赤石 誠 私の考える拡張障害 日本心臓病学会誌 2008; 2: 39-43
- 228 赤石 誠. 心臓病を治す 心臓病といわれたら からだの科学 2008; 257:134-138
- 229 三田村秀雄、赤石 誠、出川敏行、山下武志。一般内科医が診る循環器疾患 3 大病態を把握する 安全第一の循環器管理 ポイントは何か。 medicina 2008; 45: 712-723
- 230 赤石 誠. 抗凝固療法 非弁膜症心房細動におけるワルファリン療法。 クリニシアン 2008; 55: 347-354
- 231 赤石 誠 臨床に必要な感染性心内膜炎の知識 臨床像からの確な治療戦略へ circulation up-to-date 2008; 4:84-92
- 232 神吉秀明、赤石 誠。3 次元心エコーによる弁膜症診断、呼吸と循環 2009; 57: 845-850
- 233 赤石 誠 心臓弁膜症診療における性差 成人病と生活習慣病 2009; 39: 1088-1091
- 234 赤石 誠 【状況・疾患別に攻略! 見落としてはならない不整脈とその対応】 見落としてはならない不整脈とその対応 覚えなくてもいい心電図 ハートナーシング 2010; 23: 454-460
- 235 赤石 誠 注目の医療最前線 心不全 急性心不全と慢性心不全の病態 ナーシング・トゥデー 2010; 25: 54-55
- 236 赤石 誠 【もう一度見直そう! 循環器ナースに求められる看護記録の書き方】 医師・医療を助ける看護記録 ハートナーシング 2011; 24: 243-246
- 237 赤石 誠 感染性心内膜炎の診断と治療 総合臨床 60: 254-261
- 238 赤石 誠, 鶴田ひかる 画像からすすめる心・血管疾患診療の実際(第 18 回) 心膜炎 Medical Practice 2011; 28: 369-375
- 239 小坂橋俊美, 赤石 誠 【肺高血圧を識る】 先天性心疾患の肺高血圧 心エコー2011; 12: 162-170
- 240 前川恵美、赤石 誠 人工弁の評価 機械弁および生体弁 心エコー2011; 12: 922-931
- 241 赤石 誠 冠動脈疾患における検査・診断法の進歩 ホルター心電図 日本臨牀 2011; 69: 増刊号 冠動脈疾患 (上) 169-173
- 242 赤石 誠 正しい記録と計測のために必要な知識 心エコーをどう読む 月刊レジデント 2011; 7(4): 6-15
- 243 赤石 誠 【内科 疾患インストラクションガイド 何をどう説明するか】 循環器疾患 感染性心内膜炎 Medicina 2011; 48 巻: 68-71
- 244 赤石 誠 【心房細動・治療の考え方とポイント】 診る 左心耳血栓の有無を画像でモニターする Heart View 2011; 15: 980-986
- 245 赤石 誠、【心エコーで見つける術後のトラブル】 生体弁の劣化と再手術時期 心エコー2012; 13: 1106-1112
- 246 赤石 誠 大動脈弁狭窄症 診断 最新医学別冊 新しい診断と治療のABC 弁膜疾患 鄭 忠和編集 2013; 76: 48-59
- 247 赤石 誠。血栓症を超音波画像で診断する 心エコー 血栓と循環 2013; 21: 48-53, 2013
- 248 赤石 誠 ペースメーカー関連感染症・静脈血栓症・肺塞栓の頻度と予防 日本医事新報 2013; 4645: 80, 2013
- 249 赤石 誠 【血栓症に対する臨床検査】 血栓症を超音波画像で診断する 心エコー 血栓と循環 2013; 21:48-53

- 250 赤石 誠 ペースメーカー関連感染症・静脈血栓症・肺塞栓の頻度と予防 日本医事新報 4645号 P. 80, 2013
- 251 赤石 誠。 内科診療にガイドラインを生かす 感染性心内膜炎 medicina 増刊号 2013; 50 (1): 74-80
- 252 赤石 誠 小鷹論文に対する editorial comment-感染性心内膜炎の現状。心臓 2013; 45:1239-1241
- 253 赤石 誠 後期高齢者の心臓弁膜症診療 内科診療の現状と問題点 成人病と生活習慣病 2014; 44: 873-880
- 254 赤石 誠 70歳代男性・80歳代女性における中等度大動脈弁狭窄患者のフォローはどうすればよいですか Heart View 18: 12(増刊号) 2014; 230-232
- 255 赤石 誠。 観血的処置の歳に予防的抗菌薬投与は必要ですか。疑ったときの血液培養はどうすればよいですか。薬物治療経過で、よくなっている徴候、悪くなっている徴候について教えてください。 Heart View 18: 12(増刊号) 2014; 238-241
- 256 赤石 誠 心房細動における血栓形成と塞栓症リスク 神経内科 2015; 82: 98-104
- 257 赤石 誠 ガイドラインからみた感染性心内膜炎: 診断と予防 内科, 2015; 116: 453-461
- 258 赤石 誠。 感染性心内膜炎をめぐる最近の話題 心臓 2015; 47: 295
- 259 下川 宏明, 苅尾 七臣, 代田 浩之, 青沼 和隆, 内山 真, 佐藤 敏子, 大門 雅夫, 高山 守正, 竹石 恭知, 内藤 博昭, 中村 真潮, 中村 元行, 西澤 匡史, 榛沢 和彦, 平田 健一, 福本 義弘, 星出 聡, 増山 理, 宮本 恵宏, 宗像 正徳, 森澤 雄司, 安田 聡, 山科 章, 渡辺 毅, 相原 恒一郎, 浅海 泰栄, 伊藤 功治, 合田 亜希子, 小林 淳, 小山 文彦, 新家 俊郎, 関口 幸夫, 高橋 潤, 橋本 貴尚, 義久 精臣, 赤石 誠, 伊藤 貞嘉, 伊藤 宏, 今井 潤, 梅村 敏, 太田 祥一, 小川 久雄, 木村 一雄, 木村 玄次郎, 倉林 正彦, 島田 和幸, 野々木 宏, 廣 高史, 日本循環器学会, 日本高血圧学会, 日本心臓病学会 日本循環器学会/日本高血圧学会/日本心臓病学会合同ガイドライン(2012-2013年度合同研究班報告)【ダイジェスト版】 2014年版 災害時循環器疾患の予防・管理に関するガイドライン 循環器病ガイドシリーズ 2014 災害時循環器疾患の予防・管理に関するガイドライン 2015; 105-133
- 260 下川 宏明, 苅尾 七臣, 代田 浩之, 青沼 和隆, 内山 真, 佐藤 敏子, 大門 雅夫, 高山 守正, 竹石 恭知, 内藤 博昭, 中村 真潮, 中村 元行, 西澤 匡史, 榛沢 和彦, 平田 健一, 福本 義弘, 星出 聡, 増山 理, 宮本 恵宏, 宗像 正徳, 森澤 雄司, 安田 聡, 山科 章, 渡辺 毅, 相原 恒一郎, 浅海 泰栄, 伊藤 功治, 合田 亜希子, 小林 淳, 小山 文彦, 新家 俊郎, 関口 幸夫, 高橋 潤, 橋本 貴尚, 義久 精臣, 赤石 誠, 伊藤 貞嘉, 伊藤 宏, 今井 潤, 梅村 敏, 太田 祥一, 小川 久雄, 木村 一雄, 木村 玄次郎, 倉林 正彦, 島田 和幸, 野々木 宏, 廣 高史 日本循環器学会/日本高血圧学会/日本心臓病学会合同ガイドライン(2012-2013年度合同研究班報告) 2014年版 災害時循環器疾患の予防・管理に関するガイドライン, 日本循環器学会, 日本高血圧学会, 日本心臓病学会 循環器病ガイドシリーズ 2014 災害時循環器疾患の予防・管理に関するガイドライン 2015; 3-104
- 261 石黒 喜美子, 赤石 誠【くすりのはたらきと使用ポイントがよくわかる!循環器の薬剤ガイド 150】 (1章) からだの中のをのぞいてみよう 薬剤はたらき MAP&薬剤カタログ 抗血栓薬・抗凝固薬・抗血小板薬 ハートナーシング 2015 春季増刊 2015; 28: suppl.132-151
- 262 赤石 誠 慢性心房細動における左房内もやもやエコーと PT-INR 質疑応答 Pro⇔Pro 日本医事新報 2015; 4764 58-59
- 263 赤石 誠 成人の心雑音を聴取した場合、どのような心音だと循環器的な検査を施行すべきで、どういったときは不必要だと判断しますか?たとえば、収縮期雑音から大動脈弁狭窄症を疑ったとして、すべての患者に初回でスクリーニングとして心エコー図検査を行いますか? 治療 98: 432-434, 2016
- 264 赤石 誠。 右心不全の病態と分類 Medical Technology 44: 242-248, 2016

- 265 赤石 誠、心電図、P波に関わる心電図。左房拡大。 *Medicina* 53: 604-7, 2016
- 266 赤石 誠。高齢者の臓器別疾患 循環器疾患 心臓弁膜症。日本臨牀 76 巻増刊号 7 (2018 年 8 月 31 日発行)
- 267 赤石 誠 【虚血性心疾患を病態生理から理解する】 虚血時の心筋の動き  
心エコー2017, 18 巻 4 号 330-335
- 268 赤石 誠。高齢者の浮腫。成人病と生活習慣病 47: 66-71, 2017 (1)
- 269 赤石 誠 感染性心内膜炎 月刊薬事 臨時増刊号 60: 154-162. 2018
- 270 赤石 誠。高齢者の臓器別疾患 循環器疾患 心臓弁膜症。日本臨牀 76 巻増刊号 7 (2018 年 8 月 31 日発行)
- 271 赤石 誠. 収縮性心膜炎 —最新の基礎・臨床研究の進歩— 心不全(第 2 版)下 XXI. 心不全の原因疾患(基礎疾患)—病態, 発症機序(心不全), 治療— 日本臨牀 77 巻増刊号 2 (2019 年 5 月 31 日発行) 384-388
- 272 小原 浩、赤石 誠。Calcified amorphous tumor. 循環器症候群(第 3 版) III —その他の循環器疾患を含めて— XI 心臓腫瘍. 日本臨牀領域別症候群シリーズ No.7 555-558, 2019
- 273 赤石 誠。運動誘発性肺高血圧。日本臨牀領域別症候群シリーズ No8 2020.176-182

講演: 演者名. 題名. 学会名. 年

学会発表

- 1 赤石 誠、秋月哲史、半田俊之介、大西祥平、三田村秀雄、小川 聡、中村芳郎。血管拡張薬 (Isosorbite dinitrate) を用いた心収縮力の評価。 日本脈管学会学術集会 1979
- 2 Akaishi M, Akizuki S, Handa S, Ohnishi S, Kawamura Y, Gotoh Y, Nakamura Y. The mechanism of decreased left ventricular performance in patients with right ventricular overloading disease. 第 44 回日本循環器学会学術集会, 1980
- 3 Akaishi M, Akizuki S, Handa S, Kawamura Y, Nakamura Y, Ohnishi S, Gotoh Y. Ventricular interaction in clinical cases. 第 45 回日本循環器学会学術集会, 1981
- 4 Akaishi M, Yamazaki H, Handa S, Gotoh T, Akiyama H, Akizuki S, Kawamura Y, Nakamura Y. Alterations in geometry and function of left ventricle caused by RV pressure loading. 第 46 回日本循環器学会学術集会, 1982
- 5 Akaishi M, Tani M, Yamazaki H, Kosuda S, Samiya T, Takagi Y, Kubo A. Application of phase analysis to patients with permanent pacemaker and WPW syndrome. 日本核医学会学術集会, 1983
- 6 Akaishi M, Weintraub WS, Mercier RJ, Schneider RM, Agarwal JB, Helfant RH. The importance of reactive hyperemia for ischemic myocardial functional recovery after brief coronary occlusion. American Heart Association Eastern regional meeting, 1984
- 7 Akaishi M, Weintraub WS, Schneider RM, Mercier RJ, Agarwal JB, Helfant RH. Quantitative analysis of augmented segment shortening in non-ischemic zone during myocardial ischemia. American Heart Association Eastern regional meeting, 1984
- 8 Akaishi M, Schneider RM, Mercier RJ, Agarwal JB, Helfant RH, Weintraub WS. Quantitative analysis of phases of myocardial contraction in ischemic and non-ischemic zone during graded acute ischemia. Science Research Conferences of the Federation of American sciences for experimental biology, 1984
- 9 Akaishi M, Schneider RM, Mercier RJ, Agarwal JB, Helfant RH, Weintraub WS. Relationship between regional and global ventricular function and extent of ischemia. Science Research Conferences of the Federation of American sciences for experimental biology, 1984
- 10 Akaishi M, Weintraub WS, Mercier RJ, Schneider RM, Agarwal JB, Helfant RH. The importance of reactive hyperemia for ischemic myocardial functional recovery after brief coronary occlusion.

- American Heart Association Eastern regional meeting, 1985
- 11 Akaishi M, Weintraub WS, Schneider RM, Weinberg FM, Agarwal JB, Helfant RH. Load dependency of systolic bulging in ischemic myocardium of conscious dogs. American Heart Association Eastern regional meeting, 1985
  - 12 赤石 誠. 一過性心筋虚血後の収縮回復・心筋血流分布に及ぼす冠動脈狭窄の影響. 第 50 回日本循環器学会学術集会 1986, 3
  - 13 Akaishi M, Weintraub WS, Seelaus P, Schneider RM, Klein LW, Agarwal JB, Helfant RH. Mechanism of ventricular wall motion asynchrony in hypokinetic segments. 35th scientific meeting of American College of Cardiology, 1986
  - 14 Akaishi M, Weintraub WS, Schneider RM, Klein LW, Agarwal JB, Helfant RH. The effect of underlying coronary stenosis on the myocardial functional recovery after a brief coronary occlusion. 35th scientific meeting of American College of Cardiology, 1986
  - 15 Akaishi M, Ikegawa T, Yokozuka H, Nishikawa Y, Handa S, Nakamura Y. Difference of time course of myocardial contraction between complete occlusion and partial coronary occlusion. 第 51 回日本循環器学会学術集会, 1987
  - 16 赤石 誠、松原 隆、阿部純久、後藤信哉、半田俊之介. コンダクタンスカテーター法による心機能評価の有用性と問題点. 第 38 回日本心臓病学会学術集会, 1990
  - 17 Akaishi M, Yoshikawa T, Handa S, Nakamura Y. Hemodynamic effect of continuous infusion of Nicorandil on heart failure in patients with chronic coronary artery disease. 4th International Symposium on Cardiovascular Pharmacotherapy. Geneva, 1991
  - 18 赤石 誠、柴田克志、吉川 勉、阿部純久、三田村秀雄、半田俊之介、小川 聡. 運動負荷心電図と長期予後との対比 第 40 回日本心臓病学会学術集会, 1992
  - 19 赤石 誠、小川聡、半田俊之介、三田村秀雄、宮崎利久、阿部純久、吉川勉、朝倉靖、目黒知己、堤規之、宮崎浩司、鈴木喜之、宇野恵子、南雲美也子、好本達司、副島京子、西村洋、足立健、安齊俊久、麻薙美香、島田恵、末吉浩一郎、大木貴博、高橋栄一、柴田克志、三好俊一郎、森谷和徳、馬場彰泰 心疾患例における心拍変動の臨床的意義 第 82 回日本内科学会総会学術集会, 1994
  - 20 Akaishi M, Baba A, Shimada M, Takahashi M. Current trend of sexual activities and recognition of sildenafil in patients with coronary heart disease in Tokyo 第 66 回日本循環器学会学術集会, 2002
  - 21 Akaishi M, Suzuki M, Hada Y, Hiroe M, Aonuma K, Tsubakihara Y, Akizawa T. The Favorable Effect of Continuous Adequate treatment of anemia on Left Ventricular Mass in Patients with Chronic Kidney Disease in Japan. 2007 Scientific congress of European Heart Society, Wien, 2007
  - 22 Akaishi M, Suzuki M, Hada Y, Hiroe M, Tsubakihara Y, Akizawa T. Regression of Left Ventricular Hypertrophy with effect of anemia improvement in Chronic Kidney Disease patients. Scientific meeting of European Society of Cardiology 2009 at Barcelona, 2009

#### シンポジウム

- 1 赤石 誠. 虚血時の局所心筋の収縮と弛緩 シンポジウム 心筋の拡張と弛緩, 第 50 回日本循環器学会学術集会 1986, 3
- 2 赤石 誠. 臨床医からみたイヌ-循環器の面から. 第 43 回日本実験動物学会総会シンポジウム「イヌは実験動物か」. 1996
- 3 赤石 誠、副島京子、目黒知己、小山田和弘、堀 進悟、小川 聡. 突然死と心拍変動解析. シンポジウム「脳・自律神経のリアニメーション」. 第 15 回日本蘇生学会総会 1996
- 4 赤石 誠、島田 恵、高橋路子、島田英世、岩永史郎、小川 聡. 左室流入血流からの心機能評価の有用性

- と問題点、多数例での検討 シンポジウム 血行動態の評価 第9回日本心エコー図学会 1998.4
- 5 赤石 誠 虚血性心疾患の診断と重症度評価における心エコー図の役割 シンポジウム 非観血的方法による虚血性心疾患の診断と重症度評価 第22回 日本画像医学会, 2003
  - 6 Akaishi M, Shimada M, Baba A, Miyatake K, Nakatani S, Ogawa S. Infective endocarditis prevention in adult congenital heart disease. Symposium management of congenital heart disease. 第67回日本循環器学会学術集会, 2003
  - 7 赤石 誠、塞栓源検索としての経食道心エコーの標準化 コンセンサスシンポジウム 第7回日本栓子検出と治療学会, 2004
  - 8 Akaishi M The policy of revised guideline for the prevention of Infective endocarditis (IE) in Japan –AHA ガイドラインはなぜ変更されたか? シンポジウム 感染性心内膜炎の予防 第73回日本循環器学会学術集会, 2009

#### 学会 特別講演

- 1 赤石 誠 心エコーで見たかったもの、見てきたもの 第24回日本心エコー図学会学術集会, 会長講演 2013
- 1 Akaishi M. Various problems encountered in the course of medical treatment. controversy Infective Endocarditis コントロバーシ 第71回日本循環器学会学術集会, 2007
- 2 Akaishi M, Murata M, Iwanaga S. Standardization, Education and Qualification for reliable echocardiography. Meet the expert 第78回日本循環器学会学術集会, 2014
- 3 Akaishi M. Atrial Septal Defect from The Clinical Point of View. Asian-Pacific society of Echocardiography 2014, Seoul, 2014
- 4 Akaishi M. Interesting echo cases: Cardiac Tumors Lesson from the experience. Asian-Pacific society of Echocardiography 2014, Seoul, 2014

#### 学会 教育講演

- 1 赤石 誠 新しい強心薬の使い方 第60回日本循環器学会学術集会 1996
- 2 赤石 誠. 人工弁置換患者のみかた. 日本心エコー図学会第1回冬季講習会 1997
- 3 赤石 誠. 人工弁置換患者のみかた. 日本心エコー図学会第2回冬季講習会 1998
- 4 赤石 誠. 心エコー図に必要な心機能の基礎知識. 日本超音波検査学会講習会 1998
- 5 赤石 誠. 肺高血圧と心機能 第65回日本循環器学会学術集会, 1999
- 6 赤石 誠 教育講演 心機能の評価法 日本超音波検査学会講習会, 2000
- 7 赤石 誠 人工弁の正常異常 第4回日本心エコー図学会冬季講習会
- 8 赤石 誠 心臓カテーテル検査 第3回日本心臓病学会教育セミナー, 2000
- 9 赤石 誠 経食道心エコー図の実際 日本超音波医学会講習会, 2000
- 10 赤石 誠. 人工弁の正常と異常. 第5回日本心エコー図学会冬期講習会, 2001
- 11 赤石 誠. 心筋梗塞の管理 (急性期の管理) 日本心臓病学会教育セミナー, 2001
- 12 赤石 誠 心エコー図 公開講座 第50回日本心臓病学会, 2002
- 13 赤石 誠 急性心筋梗塞症 日本心臓病学会教育セミナー, 2002
- 14 赤石 誠. 先天性心疾患. 第6回日本心エコー図学会冬期講習会 2002.1.28
- 15 赤石 誠. 急性心筋梗塞の管理の実際 日本心臓病学会教育セミナー, 2003
- 16 赤石 誠. 先天性心疾患. 第7回日本心エコー図学会冬期講習会, 2003
- 17 赤石 誠. わかりやすいプレゼンテーションのしかた 第51回日本心臓病学会学術集会, 2003
- 18 赤石 誠. やっかいだけど重要な弁重症度の評価. 第1回日本心エコー図学会秋期講習会, 2003
- 19 赤石 誠 ルーチンエコー 主治医が知りたいこと 先天性心疾患 第8回日本心エコー図学会冬期講習

- 会, 2004
- 20 赤石 誠 こんなときどうする 不整脈が出ています 致死性不整脈 放置可能? 第16回日本心臓病学会教育セミナー, 2004
  - 21 赤石 誠、EFが正常な心不全 日本心エコー図学会 第2回秋期講習会, 2004
  - 22 赤石 誠 臨床の場での心機能 第80回日本超音波学会講習会, 2005
  - 23 赤石 誠 心雑音精査 PDA ASD VSD 第9回日本心エコー図学会冬期講習会, 2005
  - 24 赤石 誠 ここまでわかる非侵襲的画像診断 第69回日本循環器学会学術集会
  - 25 赤石 誠 弁膜症 手術のタイミング 第69回日本循環器学会学術集会 モーニングレクチャー, 2005
  - 26 赤石 誠 ここで差がつく心エコー 弁膜症 第16回日本心エコー図学会学術集会, 2005
  - 27 赤石 誠、おかしいぞ この人工弁 日本心エコー図学会 第10回冬期講習会, 2006
  - 28 赤石 誠 コメディカルのための心電図・不整脈 第54回日本心臓病学会学術集会, 2006
  - 29 赤石 誠、「左室収縮能指標」の解説と結果解釈の際に注意すべきこと 日本心エコー図学会 第3回秋期講習会, 2006
  - 30 赤石 誠 急性冠症候群 第11回日本心エコー図学会冬期講習会, 2007
  - 31 赤石 誠 感染性心内膜炎の診療のピットフォール 第55回日本心臓病学会学術講演会 CADRE 講演会 2007、9月 浦安
  - 32 赤石 誠 一枚の心エコー図から 脳梗塞 . 第5回日本心エコー図学会秋期講習会, 2007
  - 33 赤石 誠 肺高血圧. 第12回日本心エコー図学会冬期講習会, 2008
  - 34 赤石 誠 デジタルツールで学ぶ心電図 第28回 日本看護科学学会学術集会 , 2008
  - 35 赤石 誠 感染性心膜炎 第56回日本心臓病学会学術集会教育セミナー, 2009
  - 36 赤石 誠、教育講演：心機能指標の正しい計測法とピットフォール -心不全の診断- 第82回日本超音波医学会学術集会 2009
  - 37 赤石 誠 学会特別企画 この所見をどう読みどう考えるか 心エコーの原点を見直す 大動脈弁 第20回日本心エコー図学会学術集会, 2009
  - 38 赤石 誠 受け身型学習から参加型学習への移行 -現任教育に携帯型ゲーム機を使う- 第40回日本看護学会-看護管理-学術集会, 2009
  - 39 赤石 誠 大動脈弁逆流の評価 ステップアップセッション 第21回日本心エコー図学会学術集会, 2010
  - 40 赤石 誠 大動脈弁狭窄の診断のピットフォール 第14回日本心不全学会学術集会, 2011
  - 41 赤石 誠 人工弁患者が息切れを訴えたら 日本心エコー図学会 東北復興支援講習会, 2011
  - 42 赤石 誠 達人の失敗談：ここが落とし穴 日本心エコー図学会 第9回秋期講習会, 2012
  - 43 赤石 誠 経食道心エコーをもっと生かす 第62回日本心臓病学会学術集会 教育講演, 2014
  - 44 赤石 誠 脳卒中診療のために 神経内科医に知っておいて欲しい 心エコー 第56回日本神経学会学術集会 教育講演, 2015
  - 45 赤石 誠 右心不全とは 第1回日本肺高血圧-肺循環学会学術集会 2017年10月
  - 46 赤石 誠 日本心臓病学会教育貢献賞受賞講演 半学半教と社中協力 第64回日本心臓病学会学術集会 2016. 9